

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	平成25年3月11日提出
【発行者名】	国際投信投資顧問株式会社
【代表者の役職氏名】	取締役社長 吉松 文雄
【本店の所在の場所】	東京都千代田区丸の内三丁目1番1号
【事務連絡者氏名】	井口 文雄
【電話番号】	03(5221)6110
【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券に係るファンドの名称】	グローバル財産3分法ファンド（1年決算型）
【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券の金額】	上限500億円
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成24年9月12日付をもって提出した有価証券届出書（平成24年9月21日付をもって提出した有価証券届出書の訂正届出書により訂正済みです。以下「原届出書」といいます。）の記載事項のうち、半期報告書の提出等に伴う訂正事項がありますので、これの訂正を行うとともに、併せて原届出書の添付書類の訂正を行うものです。

2【訂正の内容】

____部分が本訂正届出書の訂正部分を示します。

第二部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1 ファンドの性格

(1) ファンドの目的及び基本的性格

<訂正前>

(略)

基本的性格

社団法人投資信託協会による商品分類および属性区分は、以下の通りです。

(略)

前記以外の商品分類および属性区分の定義につきましては、社団法人投資信託協会のホームページ（<http://www.toushin.or.jp>）より確認してください。

<訂正後>

(略)

基本的性格

一般社団法人投資信託協会による商品分類および属性区分は、以下の通りです。

(略)

前記以外の商品分類および属性区分の定義につきましては、一般社団法人投資信託協会のホームページ（<http://www.toushin.or.jp>）より確認してください。

「ファンドの特色」については、<訂正後>の全文を記載します。

ファンドの特色

特色1 世界各国の株式、リートおよび新興国の債券に分散投資を行います。

- ◆「グローバル株式インカム マザーファンド」、「ワールド・リート・オープン マザーファンド」、「エマージング・ソブリン・オープン マザーファンド」の各受益証券への投資を通じて、世界各国の株式、リート（上場不動産投資信託）* および新興国（エマージング・カントリー）の債券を主要投資対象とします。
- ◆原則として、為替ヘッジは行いません。



*【リート(上場不動産投資信託)】

複数の投資者から集めた資金等で様々な不動産を所有・管理し、投資先の不動産から獲得した賃貸料収益や売却益等を投資者に配当金として分配する仕組みのことです。

● 投資対象地域における投資状況(2012年12月28日現在)



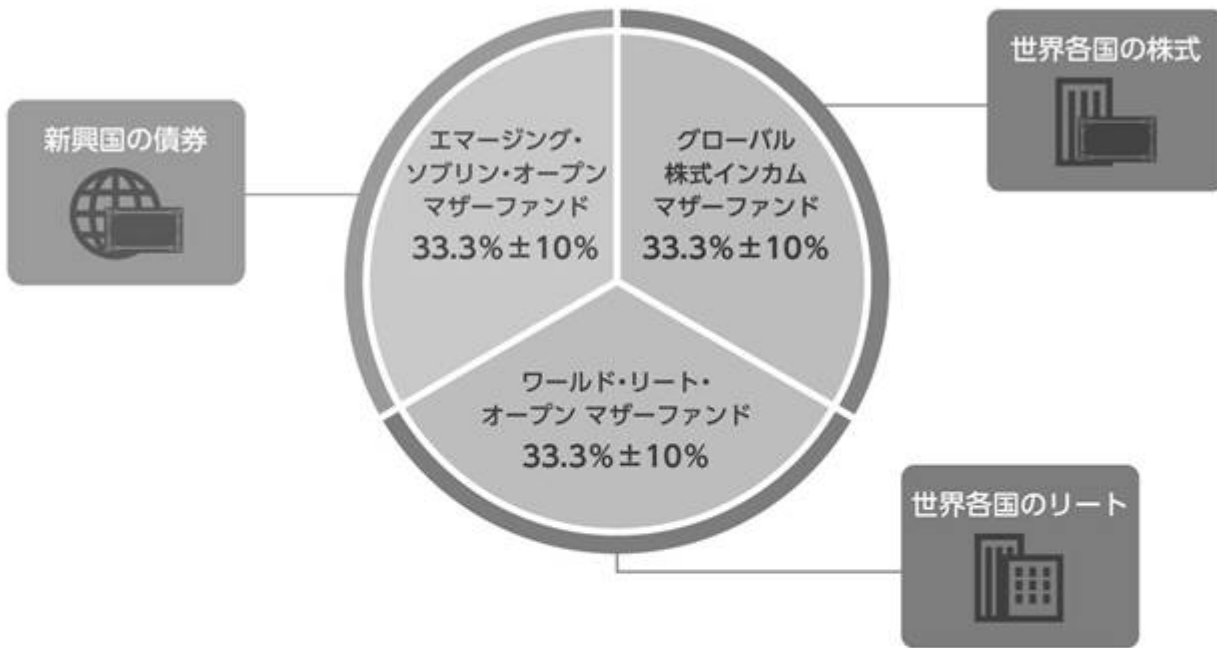
※上記の投資状況は、将来変更となる可能性があります。

特色2

各マザーファンドへ当ファンドの純資産総額に対して3分の1程度の投資を行い、各投資割合が一定の範囲内となるよう組入比率の調整を行います。

- ◆ 3資産に分散投資を行うことで収益源を多様化し、安定的な収益の確保とリスク分散を図ります。
- ◆ マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を保ちます。

● 各マザーファンドの想定組入比率



資金動向や市況動向等によっては、特色1、特色2のような運用ができない場合があります。

特色3

年1回決算を行い、収益の分配を行います。

- ◆ 毎年6月12日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。

収益分配方針

- 分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。
- 委託会社が基準価額水準、市況動向、運用の効率性等を勘案して、分配金額を決定します。(ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。)

将来の収益分配金の支払いおよびその金額について保証するものではなく、委託会社の判断により、分配を行わない場合もあります。

特色 各マザーファンドの特色



グローバル株式インカム マザーファンド

- ① 主として世界主要先進国の割安で好配当が期待される株式に分散投資を行い、信託財産の成長を目指して運用を行います。
 - 株式の組入比率は、原則として高位を保ちます。
 - ② 銘柄選定の基準として企業の信用度を重視します。
 - 原則として、取得時において投資適格の長期発行体格付けを有する企業に投資を行います。
 - ③ 原則として、為替ヘッジは行いません。
- 資金動向や市況動向等によっては、①～③のような運用ができない場合があります。
- ④ ユービーエス・グローバル・アセット・マネジメント株式会社からアドバイスを受け、運用を行います。



ワールド・リート・オープン マザーファンド

- ① 世界各国のリート(上場不動産投資信託)を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。
 - リートの組入比率は、原則として高位を保ちます。
 - ② ポートフォリオの構築は、トップダウンで国や地域、業種(セクター)配分等を決定し、ボトムアップで個別銘柄を選定するという、2つのアプローチの融合によって行います。
 - ③ 原則として、為替ヘッジは行いません。
- 資金動向や市況動向等によっては、①～③のような運用ができない場合があります。
- ④ MSIM(ロンドン)、MSIM(米国)およびMSIM(シンガポール)に運用指図の権限を委託します。

◆ 当マザーファンドにおける運用体制は以下の通りです。



- *1 【MSIM(ロンドン)】 モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・リミテッドに欧州地域の運用指図に関する権限を委託します。
- *2 【MSIM(米国)】 モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インクに資金配分および北米地域の運用指図に関する権限を委託します。
- *3 【MSIM(シンガポール)】 モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・カンパニーにアジア・オセアニア地域(日本を含みます。)の運用指図に関する権限を委託します。



エマージング・ソブリン・オープン マザーファンド

- ① 新興国（エマージング・カントリー）のソブリン債券*1および準ソブリン債券*2を主要投資対象とし、高水準かつ安定的な利子収入の確保と値上がり益の獲得を目的として、信託財産の成長を目指して運用を行います。

*1【ソブリン債券】

ソブリン債券とは、各国政府や政府機関が発行する債券の総称で、自国通貨建・外国通貨建があります。また、世界銀行やアジア開発銀行など国際機関が発行する債券もこれに含まれます。

*2【準ソブリン債券】

準ソブリン債券とは、政府の出資比率が50%を超えている企業の発行する債券とします。

- ② グローバルな視点からのファンダメンタルズ分析・信用リスク分析に基づく分散投資を基本とし、アクティブに運用します。

- 新興国が発行する米ドル建のソブリン債券を中心に投資を行います。
- JPMorgan EMBI Global Diversified (円換算) をベンチマークとします。

- ③ 原則として、為替ヘッジは行いません。

米ドル建資産以外の外貨建資産については、実質的に米ドル建となるように為替取引を行う場合があります。

投資対象国における非常事態（金融危機、デフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争等の場合をいいます。）の発生を含む市況動向や資金動向、残存信託期間等の事情によっては、①～③のような運用ができない場合があります。

- ④ ウェリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに運用指図の権限を委託します。

JPMorgan EMBI Global DiversifiedはJPMorgan Chase & Co.の子会社であるJ.P. Morgan Securities LLCが公表する債券インデックスであり、その著作権および知的所有権は同社に帰属します。
同インデックスはエマージング・カントリーの国債を中心とした債券の投資総合収益を指数化したものです。
ベンチマークは米ドル建の同インデックスを三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値により国際投信投資顧問が円換算して指数化したもので、JPMorgan Chase & Co.はベンチマークに関し一切の責任を負いません。

(略)

(3) ファンドの仕組み

「委託会社の概況」については、<訂正後>の全文を記載します。

<訂正後>

委託会社の概況

a. 資本金（平成24年12月末現在）

26億8千万円

b. 沿革

昭和58年3月1日 国際投信委託株式会社設立

昭和59年12月12日 国際投資顧問株式会社設立

平成9年7月1日 両社の合併により国際投信投資顧問株式会社に商号変更

c. 大株主の状況（平成24年12月末現在）

氏名または名称	住所	所有株式数	比率
三菱UFJ証券ホールディングス株式会社	東京都千代田区丸の内二丁目5番2号	7,161株	55.09%
株式会社野村総合研究所	東京都千代田区丸の内一丁目6番5号	1,400株	10.77%
株式会社三菱東京UFJ銀行	東京都千代田区丸の内二丁目7番1号	899株	6.91%

d. 金融商品取引業者登録番号

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第326号

2 投資方針

(略)

(3) 運用体制

<訂正前>

ファンドの運用に関する主な会議および組織は次の通りです。（平成24年6月末現在）

(略)

<<参考>>

(略)

<<グローバル株式インカム マザーファンド>>

ファンドの運用に関する主な会議および組織は次の通りです。（平成24年6月末現在）

(略)

<<ワールド・リート・オープン マザーファンド>>

(略)

MSIM（米国）、MSIM（ロンドン）、MSIM（シンガポール）の運用体制（平成24年6月末現在）

(略)

委託会社の運用体制（平成24年6月末現在）

(略)

<<エマージング・ソブリン・オープン マザーファンド>>

(略)

ウエリントン・マネジメント社の運用体制（平成24年6月末現在）

(略)

参考

ウエリントン・マネージメント社の運用部門および関連部署の人員体制

新興国債券運用戦略グループ	27名
トレーダー	49名
債券レビュー・グループ	13名
リーガル&コンプライアンス・グループ	82名
プロダクト・マネジメント部門	88名

(略)

委託会社の運用体制（平成24年6月末現在）

(略)

<訂正後>

ファンドの運用に関する主な会議および組織は次の通りです。（平成24年12月末現在）

(略)

<<参考>>

(略)

<<グローバル株式インカム マザーファンド>>

ファンドの運用に関する主な会議および組織は次の通りです。（平成24年12月末現在）

(略)

<<ワールド・リート・オープン マザーファンド>>

(略)

MSIM（米国）、MSIM（ロンドン）、MSIM（シンガポール）の運用体制（平成24年12月末現在）

(略)

委託会社の運用体制（平成24年12月末現在）

(略)

<<エマージング・ソブリン・オープン マザーファンド>>

(略)

ウエリントン・マネージメント社の運用体制（平成24年12月末現在）

(略)

参考

ウエリントン・マネージメント社の運用部門および関連部署の人員体制

新興国債券運用戦略グループ	29名
トレーダー	50名
債券レビュー・グループ	14名
リーガル&コンプライアンス・グループ	85名
プロダクト・マネジメント部門	90名

(略)

委託会社の運用体制（平成24年12月末現在）

(略)

3 投資リスク

(1) ファンドおよびマザーファンドのリスク

<訂正前>

(略)

信用リスク

- a. 投資している有価証券等の発行会社の倒産、財務状況または信用状況の悪化等の影響により、ファンドの基準価額は下落し、損失を被ることがあります。
- b. 債券発行国の債務返済能力等の変化等による格付け（信用度）の変更や変更の可能性等により債券価格が大きく変動し、ファンドの基準価額も大きく変動する場合があります。一般的に、新興国が発行する債券は、先進国が発行する債券と比較して、デフォルト（債務不履行および支払遅延）が生じるリスクが高いと考えられます。デフォルトが生じた場合には、債券価格は大きく下落する可能性があります。なお、このような場合には、流動性が大幅に低下し、機動的な売買が行えないことがあります。

(略)

カントリー・リスク

- a. 投資している国の政治や経済、社会情勢等の変化（カントリー・リスク）により金融・証券市場が混乱して、ファンドが保有している有価証券等の価格が大きく変動する可能性があります。
- b. 新興国のカントリー・リスクとしては主に以下の点が挙げられます。
 - (a) 先進国と比較して経済状況が一般的に脆弱であると考えられ、経済成長率やインフレ率等の経済状況が著しく変化する可能性があります。
 - (b) 政治不安や社会不安、他国との外交関係の悪化により海外からの投資に対する規制導入等の可能性があります。
 - (c) 海外との資金移動の規制導入等の可能性があります。
 - (d) 先進国と比較して情報開示に係る制度や慣習等が異なる場合があります。この結果、新興国債券への投資が著しく悪影響を受ける可能性があります。

(略)

<訂正後>

(略)

信用リスク

- a. 投資している有価証券等の発行会社の倒産、財務状況または信用状況の悪化等の影響により、ファンドの基準価額は下落し、損失を被ることがあります。
- b. 債券発行国の債務返済能力等の変化等による格付け（信用度）の変更や変更の可能性等により債券価格が大きく変動し、ファンドの基準価額も大きく変動する場合があります。一般的に、新興国が発行する債券は、先進国が発行する債券と比較して、デフォルト（債務不履行および支払遅延）が生じるリスクが高いと考えられます。デフォルトが生じた場合または予想される場合には、債券価格は大きく下落する可能性があります。なお、このような場合には、流動性が大幅に低下し、機動的な売買が行えないことがあります。

(略)

カントリー・リスク

- a. 投資している国の政治や経済、社会情勢等の変化（カントリー・リスク）により金融・証券市場が混乱して、ファンドが保有している有価証券等の価格が大きく変動する可能性があります。
- b. 新興国のカントリー・リスクとしては主に以下の点が挙げられます。
 - (a) 先進国と比較して経済が一般的に脆弱であると考えられ、経済成長率やインフレ率等の

経済が著しく変化する可能性があります。

- (b) 政治不安や社会不安、他国との外交関係の悪化により海外からの投資に対する規制導入等の可能性があります。
 - (c) 海外との資金移動の規制導入等の可能性があります。
 - (d) 先進国と比較して情報開示に係る制度や慣習等が異なる場合があります。
- この結果、新興国債券への投資が著しく悪影響を受ける可能性があります。

(略)

4 手数料等及び税金

<訂正前>

(略)

(3) 信託報酬等

(略)

信託報酬の平成24年6月末現在の料率、支払先および配分は、以下の通りです。

(略)

(5) 課税上の取扱い

- * 以下の内容は、平成24年6月末現在のものですので、税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。
- * 買取制度につきましては、販売会社に確認してください。
- * 税金の取扱いの詳細については、税務専門家等に確認されることをお勧めします。

個人の受益者に対する課税

期間	対象	課税対象	所得の種類	税率等
平成24年 12月31日まで	収益分配金	普通分配金	配当所得	源泉徴収（申告不要）10.000% （所得税7.000% 地方税3.000%）
	一部解約金 償還金	譲渡益	譲渡所得	申告分離課税 ^{*1} 10.000% （所得税7.000% 地方税3.000%）
平成25年 1月1日から 平成25年 12月31日まで	収益分配金	普通分配金	配当所得	源泉徴収（申告不要）10.147% ^{*2} （所得税7.147% ^{*2} 地方税3.000%）
	一部解約金 償還金	譲渡益	譲渡所得	申告分離課税 ^{*1} 10.147% ^{*2} （所得税7.147% ^{*2} 地方税3.000%）
平成26年 1月1日から 平成49年 12月31日まで	収益分配金	普通分配金	配当所得	源泉徴収（申告不要）20.315% ^{*2} （所得税15.315% ^{*2} 地方税5.000%）
	一部解約金 償還金	譲渡益	譲渡所得	申告分離課税 ^{*1} 20.315% ^{*2} （所得税15.315% ^{*2} 地方税5.000%）

* 1 原則として確定申告が必要ですが、特定口座（源泉徴収あり）をご利用の場合は、源泉徴収され、申告不要制度が適用されます。

* 2 平成25年1月1日から平成49年12月31日までの所得税の税率には、復興特別所得税が含まれています。

(略)

法人の受益者に対する課税

	所得税法上の対象額	税率等
収益分配金	普通分配金額	平成24年12月31日までは 源泉徴収7.000%（所得税）
一部解約金	解約価額の個別元本超過額	平成25年1月1日から平成25年12月31日までは 源泉徴収7.147%*（所得税）
償還金	償還価額の個別元本超過額	平成26年1月1日から平成49年12月31日までは 源泉徴収15.315%*（所得税）

* 平成25年1月1日から平成49年12月31日までの所得税の税率には、復興特別所得税が含まれています。

税額控除制度が適用されます。なお、法人税の益金不算入制度は適用されません。

その他くわしくは販売会社にお問い合わせください。

(略)

<訂正後>

(略)

(3) 信託報酬等

(略)

信託報酬の平成24年12月末現在の料率、支払先および配分は、以下の通りです。

(略)

(5) 課税上の取扱い

- * 以下の内容は、平成24年12月末現在のものですので、税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。
- * 買取制度につきましては、販売会社に確認してください。
- * 税金の取扱いの詳細については、税務専門家等に確認されることをお勧めします。

個人の受益者に対する課税

期間	対象	課税対象	所得の種類	税率等
平成25年 1月1日から	収益分配金	普通分配金	配当所得	源泉徴収（申告不要）10.147% ^{*1} (所得税7.147% ^{*1} 地方税3.000%)
平成25年 12月31日まで	一部解約金 償還金	譲渡益	譲渡所得	申告分離課税 ^{*2} 10.147% ^{*1} (所得税7.147% ^{*1} 地方税3.000%)
平成26年 1月1日から	収益分配金	普通分配金	配当所得	源泉徴収（申告不要）20.315% ^{*1} (所得税15.315% ^{*1} 地方税5.000%)
平成49年 12月31日まで	一部解約金 償還金	譲渡益	譲渡所得	申告分離課税 ^{*2} 20.315% ^{*1} (所得税15.315% ^{*1} 地方税5.000%)

*1 平成25年1月1日から平成49年12月31日までの所得税の税率には、復興特別所得税が含まれています。

*2 原則として確定申告が必要ですが、特定口座（源泉徴収あり）をご利用の場合は、源泉徴収され、申告不要制度が適用されます。

(略)

法人の受益者に対する課税

	所得税法上の対象額	税率等
収益分配金	普通分配金額	平成25年1月1日から平成25年12月31日までは 源泉徴収7.147% [*] （所得税） 平成26年1月1日から平成49年12月31日までは 源泉徴収15.315% [*] （所得税）
一部解約金	解約価額の個別元本超過額	
償還金	償還価額の個別元本超過額	

* 平成25年1月1日から平成49年12月31日までの所得税の税率には、復興特別所得税が含まれています。

税額控除制度が適用されます。なお、法人税の益金不算入制度は適用されません。

その他くわしくは販売会社にお問い合わせください。

(略)

[次へ](#)

5 運用状況

半期報告書の提出に伴い「第二部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 5 運用状況」の全文を訂正いたします。

<訂正後>

(1) 投資状況

(平成24年12月28日現在)

資産の種類	国名	時価合計(円)	投資比率(%)
親投資信託受益証券	日本	81,734,200	99.04
現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		792,821	0.96
合計(純資産総額)		82,527,021	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

（参考）グローバル株式インカム マザーファンド 投資状況

（平成24年12月28日現在）

資産の種類	国名	時価合計（円）	投資比率（％）
株式	日本	810,840,600	4.86
	アメリカ	6,959,297,081	41.70
	カナダ	659,483,986	3.95
	ドイツ	365,098,368	2.19
	イタリア	231,253,522	1.39
	フランス	708,495,532	4.25
	オーストラリア	733,474,438	4.39
	イギリス	2,692,912,568	16.14
	スイス	1,223,866,874	7.33
	オランダ	486,466,039	2.91
	スウェーデン	291,411,487	1.75
	ノルウェー	619,595,076	3.71
	フィンランド	322,695,622	1.93
	デンマーク	103,060,706	0.62
	アイルランド	211,559,788	1.27
	小計	16,419,511,687	98.39
現金・預金・その他の資産 （負債控除後）		268,561,981	1.61
合計（純資産総額）		16,688,073,668	100.00

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

（参考）ワールド・リート・オープン マザーファンド 投資状況

（平成24年12月28日現在）

資産の種類	国名	時価合計（円）	投資比率（％）
株式	マルタ共和国	0	0.00
	小計	0	0.00
投資証券	日本	1,023,581,400	0.28
	アメリカ	212,812,165,960	57.06
	カナダ	17,970,254,808	4.82
	ドイツ	1,549,898,889	0.42
	フランス	17,083,735,090	4.58
	オーストラリア	62,225,233,007	16.68
	イギリス	21,725,101,168	5.83
	中国（香港）	8,219,553,191	2.20
	シンガポール	12,971,923,147	3.48
	オランダ	4,491,629,752	1.20
	ベルギー	566,759,534	0.15
	小計	360,639,835,946	96.70
	現金・預金・その他の資産 （負債控除後）		12,320,807,620
合計（純資産総額）		372,960,643,566	100.00

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

株式は、ファンドが保有する豪上場不動産投資信託証券GPT Groupの投資主に割り当てられた精算を前提とした非上場銘柄で、評価額を0としています。

* その他の資産として下記の通り為替予約取引を利用しております。

（平成24年12月28日現在）

取引所	種類／名称等	簿価（円）	時価（円）	投資比率（％）
市場取引 以外の取引	為替予約取引			
	売建			
	オーストラリア・ドル	209,252,521	211,419,964	0.06
	ユーロ	20,505,856	20,668,936	0.01

（注1）時価の算定方法

為替予約取引

原則として、計算日の対顧客先物相場の仲値によって計算しております。

（注2）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

（参考）エマージング・ソブリン・オープン マザーファンド 投資状況

（平成24年12月28日現在）

資産の種類	国名	時価合計（円）	投資比率（％）
国債証券	フィリピン	13,925,702,757	5.63
	インドネシア	20,172,608,969	8.16
	メキシコ	17,576,099,467	7.11
	ブラジル	9,117,002,891	3.69
	チリ	1,846,703,455	0.75
	韓国	435,845,274	0.18
	トルコ	17,458,327,102	7.06
	ボリビア	239,497,124	0.10
	コロンビア	14,946,450,893	6.05
	ハンガリー	4,042,017,796	1.63
	モロッコ	1,129,449,727	0.46
	ペルー	14,474,711,613	5.85
	ポーランド	10,171,762,854	4.11
	南アフリカ	5,635,599,809	2.28
	スリランカ	2,564,180,033	1.04
	ウルグアイ	2,418,583,609	0.98
	ベネズエラ	7,018,966,934	2.84
	ロシア	13,777,731,273	5.57
	スロバキア	1,037,224,261	0.42
	ドミニカ共和国	706,037,522	0.28
	グアテマラ	546,833,609	0.22
	コスタリカ	1,896,605,077	0.77
	ザンビア	119,892,494	0.05
	コートジボワール	1,759,262,240	0.71
	ルーマニア	2,573,302,701	1.04
	ナイジェリア	583,309,286	0.24
	クロアチア	2,413,528,432	0.98
	エルサルバドル	2,956,063,658	1.19
	リトアニア	3,137,987,716	1.27
	ラトビア	3,002,469,389	1.21
	パナマ	2,096,475,656	0.85
	カタール	2,490,359,212	1.01
	ウクライナ	4,432,599,154	1.79
アイスランド	667,547,211	0.27	
セルビア	1,359,672,354	0.55	
セネガル共和国	736,379,765	0.30	
小計	189,466,791,317	76.64	

特殊債券	マレーシア	2,763,691,844	1.12
	フィリピン	35,792,172	0.01
	インドネシア	1,715,217,265	0.69
	メキシコ	2,908,710,862	1.18
	ブラジル	9,032,994,991	3.65
	チリ	4,648,704,035	1.88
	韓国	563,755,682	0.23
	ハンガリー	547,579,452	0.22
	南アフリカ	2,610,700,468	1.06
	ベネズエラ	1,239,724,000	0.50
	ロシア	12,572,426,031	5.09
	中国	1,004,344,311	0.41
	カザフスタン	4,023,605,828	1.63
	アラブ首長国連邦	1,678,358,532	0.68
	グルジア共和国	529,843,296	0.21
	アゼルバイジャン	877,648,100	0.35
	小計	46,753,096,869	18.91
現金・預金・その他の資産 （負債控除後）		10,990,391,138	4.45
合計（純資産総額）		247,210,279,324	100.00

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

* その他の資産として下記の通り為替予約取引を利用しております。

（平成24年12月28日現在）

取引所	種類／名称等	簿価（円）	時価（円）	投資比率（％）
市場取引 以外の取引	為替予約取引			
	買建			
	アメリカ・ドル	4,239,197,760	4,403,646,775	1.78
	ユーロ	329,666,019	354,078,900	0.14
	売建			
	アメリカ・ドル	1,096,251,793	1,117,227,976	0.45
	ユーロ	4,239,197,760	4,462,518,200	1.81

（注1）時価の算定方法

為替予約取引

原則として、計算日の対顧客先物相場の仲値によって計算しております。

（注2）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

(2) 投資資産

投資有価証券の主要銘柄

(全銘柄)

(平成24年12月28日現在)

順位	銘柄名	種類	国/ 地域	総口数(口)	帳簿価額		評価額		投資 比率 (%)
					単価 (円)	金額 (円)	単価 (円)	金額 (円)	
1	エマージング・ソブリン・オープン マザーファンド	親投資信託 受益証券	日本	13,345,372	1.7437	23,270,945	2.0428	27,261,925	33.04
2	ワールド・リート・オープン マザーファンド	親投資信託 受益証券	日本	18,531,476	1.2276	22,749,763	1.4706	27,252,388	33.02
3	グローバル株式インカム マザーファンド	親投資信託 受益証券	日本	28,682,705	0.7822	22,436,747	0.9490	27,219,887	32.98

(注1) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価比率をいいます。

(注2) 親投資信託受益証券の帳簿価額単価及び評価額単価は、1口当たりの値です。

種類別投資比率

(平成24年12月28日現在)

国内 / 外国	種類	投資比率 (%)
国内	親投資信託受益証券	99.04
	合計	99.04

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該種類の時価比率をいいます。

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

（参考）グローバル株式インカム マザーファンド

投資有価証券の主要銘柄

（評価額上位30銘柄）

（平成24年12月28日現在）

順位	国/地域	種類	銘柄名	業種	通貨	株式数	帳簿価額		評価額			投資比率 (%)
							単価	金額	単価	金額	金額 (円)	
1	アメリカ	株式	MICROSOFT CORP	ソフトウェア・サービス	アメリカ・ドル	201,947	26.74	5,400,062.78	26.96	5,444,491.12	471,384,041	2.82
2	スイス	株式	NOVARTIS AG-REG	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	スイス・フラン	85,211	58.15	4,955,019.65	57.70	4,916,674.70	466,592,429	2.79
3	アメリカ	株式	GENERAL ELECTRIC CO	資本財	アメリカ・ドル	256,500	21.37	5,481,405.00	20.69	5,306,985.00	459,478,761	2.75
4	アメリカ	株式	COLGATE-PALMOLIVE CO	家庭用品・パーソナル用品	アメリカ・ドル	48,770	106.65	5,201,320.50	105.27	5,134,017.90	444,503,269	2.66
5	アメリカ	株式	MERCK & CO. INC.	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	アメリカ・ドル	115,251	44.53	5,132,127.03	41.20	4,748,341.20	411,111,381	2.46
6	アメリカ	株式	AT&T INC	電気通信サービス	アメリカ・ドル	135,100	33.65	4,546,115.00	33.66	4,547,466.00	393,719,606	2.35
7	アメリカ	株式	BOEING CO/THE	資本財	アメリカ・ドル	59,500	73.98	4,401,810.00	75.83	4,511,885.00	390,639,003	2.34
8	ノルウェー	株式	TELENOR ASA	電気通信サービス	ノルウェー・クローネ	218,070	113.70	24,794,559.00	113.50	24,750,945.00	385,124,704	2.30
9	イギリス	株式	HSBC HOLDINGS PLC	銀行	イギリス・ポンド	421,848	6.43	2,712,482.64	6.52	2,750,448.96	383,742,638	2.29
10	アメリカ	株式	ABBOTT LABORATORIES	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	アメリカ・ドル	65,100	64.58	4,204,158.00	65.05	4,234,755.00	366,645,087	2.19
11	フランス	株式	CARREFOUR SA	食品・生活必需品小売り	ユーロ	154,412	19.29	2,978,607.48	19.63	3,031,107.56	347,698,348	2.08
12	イギリス	株式	IMPERIAL TOBACCO GROUP PLC	食品・飲料・タバコ	イギリス・ポンド	101,221	24.85	2,515,341.85	23.82	2,411,084.22	336,394,470	2.01
13	アメリカ	株式	LOWE'S COS INC	小売	アメリカ・ドル	109,300	35.17	3,844,081.00	35.13	3,839,709.00	332,442,005	1.99
14	イギリス	株式	BP PLC	エネルギー	イギリス・ポンド	544,842	4.27	2,326,475.34	4.28	2,334,375.54	325,692,075	1.95
15	オーストラリア	株式	NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	銀行	オーストラリア・ドル	144,790	24.25	3,511,157.50	24.95	3,612,510.50	324,403,442	1.94
16	フィンランド	株式	SAMPO OYJ-A SHS	保険	ユーロ	114,635	24.44	2,801,679.40	24.54	2,813,142.90	322,695,622	1.93
17	スイス	株式	NESTLE SA-REG	食品・飲料・タバコ	スイス・フラン	54,878	60.95	3,344,814.10	59.85	3,284,448.30	311,694,143	1.86
18	オランダ	株式	WOLTERS KLUWER	メディア	ユーロ	174,210	14.92	2,599,213.20	15.43	2,688,931.35	308,447,315	1.84
19	アメリカ	株式	ALTRIA GROUP INC	食品・飲料・タバコ	アメリカ・ドル	110,700	33.18	3,673,026.00	31.40	3,475,980.00	300,950,348	1.80
20	アメリカ	株式	COMCAST CORP-CLASS A	メディア	アメリカ・ドル	93,500	37.15	3,473,525.00	36.99	3,458,565.00	299,442,557	1.79
21	アメリカ	株式	AMERICAN ELECTRIC POWER	公益事業	アメリカ・ドル	79,564	43.27	3,442,734.28	42.64	3,392,608.96	293,732,083	1.76
22	スウェーデン	株式	INVESTOR AB-B SHS	各種金融	スウェーデン・クローナ	129,587	159.10	20,617,291.70	168.70	21,861,326.90	291,411,487	1.74
23	アメリカ	株式	JPMORGAN CHASE & CO	各種金融	アメリカ・ドル	70,168	41.47	2,909,866.96	43.63	3,061,429.84	265,058,595	1.58
24	アメリカ	株式	JOHNSON & JOHNSON	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	アメリカ・ドル	43,400	70.05	3,040,170.00	70.09	3,041,906.00	263,368,221	1.57
25	アメリカ	株式	FIRSTENERGY CORP	公益事業	アメリカ・ドル	72,100	41.56	2,996,476.00	41.65	3,002,965.00	259,996,709	1.55

26	アメリカ	株式	M & T BANK CORP	銀行	アメリカ・ドル	29,400	97.34	2,861,796.00	98.26	2,888,844.00	250,116,113	1.49
27	アメリカ	株式	MDU RESOURCES GROUP INC	公益事業	アメリカ・ドル	135,300	20.77	2,810,181.00	21.20	2,868,360.00	248,342,608	1.48
28	オーストラリア	株式	MACQUARIE GROUP LTD	各種金融	オーストラリア・ドル	77,701	33.33	2,589,774.33	35.32	2,744,399.32	246,447,058	1.47
29	イギリス	株式	ADMIRAL GROUP PLC	保険	イギリス・ポンド	145,426	11.40	1,657,856.40	11.98	1,742,203.48	243,072,229	1.45
30	アメリカ	株式	CONOCOPHILLIPS	エネルギー	アメリカ・ドル	48,300	57.35	2,770,005.00	57.90	2,796,570.00	242,127,030	1.45

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価比率をいいます。

種類別及び業種別投資比率

（平成24年12月28日現在）

国内 / 外国	種類	業種	投資比率（％）
国内	株式	機械	0.95
		卸売業	1.94
		銀行業	1.05
		サービス業	0.91
外国	株式	エネルギー	10.04
		素材	2.44
		資本財	10.16
		自動車・自動車部品	0.93
		メディア	3.64
		小売	1.99
		食品・生活必需品小売り	2.08
		食品・飲料・タバコ	7.58
		家庭用品・パーソナル用品	2.66
		医薬品・バイオテクノロジー・ ライフサイエンス	11.37
		銀行	9.24
		各種金融	6.22
		保険	5.51
		ソフトウェア・サービス	5.47
		電気通信サービス	5.67
		公益事業	6.05
半導体・半導体製造装置	2.40		
合計			98.39

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該種類及び業種の時価比率をいいます。

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

(参考) ワールド・リート・オープン マザーファンド

投資有価証券の主要銘柄

(評価額上位30銘柄)

(平成24年12月28日現在)

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	通貨	口数	帳簿価額		評価額			投資 比率 (%)
						単価	金額	単価	金額	金額(円)	
1	アメリカ	投資証券	HCP INC	アメリカ・ドル	6,239,764	45.37	283,098,092.68	45.14	281,662,946.96	24,386,377,947	6.53
2	アメリカ	投資証券	SIMON PROPERTY GROUP INC	アメリカ・ドル	1,721,839	155.65	268,004,240.35	157.93	271,930,033.27	23,543,702,280	6.31
3	アメリカ	投資証券	EQUITY RESIDENTIAL	アメリカ・ドル	3,170,270	55.11	174,713,579.70	56.43	178,898,336.10	15,489,017,939	4.15
4	カナダ	投資証券	RIOCAN REAL ESTATE INVST TR	カナダ・ドル	6,398,020	27.59	176,521,371.80	27.65	176,905,253.00	15,399,602,273	4.12
5	アメリカ	投資証券	MACERICH CO/THE	アメリカ・ドル	2,701,100	57.9	156,393,690.00	58.19	157,177,009.00	13,608,385,439	3.64
6	アメリカ	投資証券	VENTAS INC	アメリカ・ドル	2,426,018	65.24	158,273,414.32	64.37	156,162,778.66	13,520,573,376	3.62
7	フランス	投資証券	UNIBAIL-RODAMCO SE	ユーロ	511,444	179.6	91,855,342.40	187.9	96,100,327.60	11,023,668,578	2.95
8	アメリカ	投資証券	VORNADO REALTY TRUST	アメリカ・ドル	1,484,289	76.54	113,607,480.06	79.54	118,060,347.06	10,221,664,848	2.74
9	オーストラリア	投資証券	CFS RETAIL PROPERTY TRUST GR	オーストラリア・ドル	58,395,542	1.95	113,871,306.90	1.905	111,243,507.51	9,989,666,974	2.67
10	オーストラリア	投資証券	WESTFIELD GROUP	オーストラリア・ドル	10,390,194	10.57	109,824,350.58	10.6	110,136,056.40	9,890,217,864	2.65
11	オーストラリア	投資証券	WESTFIELD RETAIL TRUST	オーストラリア・ドル	33,956,193	2.99	101,529,017.07	3.03	102,887,264.79	9,239,276,378	2.47
12	アメリカ	投資証券	LIBERTY PROPERTY TRUST	アメリカ・ドル	2,915,215	35.28	102,848,785.20	36.14	105,355,870.10	9,121,711,233	2.44
13	アメリカ	投資証券	STARWOOD PROPERTY TRUST INC	アメリカ・ドル	4,533,250	22.82	103,448,765.00	22.89	103,766,092.50	8,984,068,288	2.40
14	アメリカ	投資証券	HIGHWOODS PROPERTIES INC	アメリカ・ドル	2,713,850	32.62	88,525,787.00	33.45	90,778,282.50	7,859,583,698	2.10
15	アメリカ	投資証券	MFA FINANCIAL INC	アメリカ・ドル	10,917,430	8.38	91,488,063.40	8.13	88,758,705.90	7,684,728,756	2.06
16	シンガポール	投資証券	CAPITAMALL TRUST	シンガポール・ドル	45,675,500	2.1	95,918,550.00	2.13	97,288,815.00	6,886,102,325	1.84
17	アメリカ	投資証券	DUKE REALTY CORP	アメリカ・ドル	5,692,585	13.5	76,849,897.50	13.81	78,614,598.85	6,806,451,968	1.82
18	イギリス	投資証券	LAND SECURITIES GROUP PLC	イギリス・ポンド	5,785,322	8.13	47,034,667.86	8.255	47,757,833.11	6,663,172,875	1.78
19	アメリカ	投資証券	SENIOR HOUSING PROP TRUST	アメリカ・ドル	3,193,835	22.9	73,138,821.50	23.61	75,406,444.35	6,528,689,951	1.75
20	オーストラリア	投資証券	COMMONWEALTH PROPERTY OFFICE	オーストラリア・ドル	70,096,050	1.03	72,549,411.75	1.03	72,198,931.50	6,483,464,048	1.73
21	オーストラリア	投資証券	MIRVAC GROUP	オーストラリア・ドル	48,569,096	1.5	72,853,644.00	1.475	71,639,416.60	6,433,219,610	1.72
22	オーストラリア	投資証券	STOCKLAND	オーストラリア・ドル	16,206,955	3.43	55,589,855.65	3.53	57,210,551.15	5,137,507,493	1.37
23	アメリカ	投資証券	PIEDMONT OFFICE REALTY TRU-A	アメリカ・ドル	3,278,249	17.8	58,352,832.20	18.1	59,336,306.90	5,137,337,451	1.37
24	イギリス	投資証券	BRITISH LAND CO PLC	イギリス・ポンド	6,196,647	5.55	34,391,390.85	5.715	35,413,837.60	4,940,938,621	1.32
25	オーストラリア	投資証券	GPT GROUP	オーストラリア・ドル	14,247,601	3.6	51,291,363.60	3.67	52,288,695.67	4,695,524,871	1.25
26	オーストラリア	投資証券	DEXUS PROPERTY GROUP	オーストラリア・ドル	51,659,521	1.02	52,692,711.42	1.01	52,176,116.21	4,685,415,235	1.25
27	アメリカ	投資証券	HEALTH CARE REIT INC	アメリカ・ドル	883,450	59.75	52,786,137.50	60.73	53,651,918.50	4,645,183,103	1.24
28	イギリス	投資証券	HAMMERSON PLC	イギリス・ポンド	6,691,281	4.8	32,118,148.80	4.97	33,255,666.57	4,639,830,599	1.24
29	アメリカ	投資証券	PUBLIC STORAGE	アメリカ・ドル	347,710	142.32	49,486,087.20	144.37	50,198,892.70	4,346,220,129	1.16
30	中国(香港)	投資証券	HUI XIAN REIT	中国元(オフショア)	72,833,000	4.17	303,713,610.00	4.15	302,256,950.00	4,201,371,605	1.12

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価比率をいいます。

種類別及び業種別投資比率

（平成24年12月28日現在）

国内 / 外国	種類	業種	投資比率 (%)
国内	投資証券	-	0.28
外国	株式	不動産	0.00
	投資証券	-	96.42
合計			96.70

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該種類及び業種の時価比率をいいます。

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

（平成24年12月28日現在）

取引所	種類 / 名称等	簿価（円）	時価（円）	投資比率 (%)
市場取引 以外の取引	為替予約取引			
	売建			
	オーストラリア・ドル	209,252,521	211,419,964	0.06
	ユーロ	20,505,856	20,668,936	0.01

（注1）時価の算定方法

為替予約取引

原則として、計算日の対顧客先物相場の仲値によって計算しております。

（注2）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

（参考）エマージング・ソブリン・オープン マザーファンド

投資有価証券の主要銘柄

（評価額上位30銘柄）

（平成24年12月28日現在）

順位	国/地域	種類	銘柄名	通貨	券面総額	帳簿価額		評価額			利率（％）	償還期限	投資比率（％）
						単価	金額	単価	金額	金額（円）			
1	ロシア	国債証券	RUSSIA '300331	アメリカ・ドル	75,369,525	126.40	95,272,372.59	128.06	96,518,967.36	8,356,612,194	7.5	2030年3月31日	3.38
2	フィリピン	国債証券	PHILIPPINES REP '300202	アメリカ・ドル	33,160,000	173.51	57,538,196.20	172.64	57,249,082.00	4,956,625,519	9.5	2030年2月2日	2.00
3	ペルー	国債証券	PERU REPUBLIC GBL '250721	アメリカ・ドル	38,925,000	146.10	56,871,624.70	144.93	56,415,948.75	4,884,492,842	7.35	2025年7月21日	1.97
4	トルコ	国債証券	TURKEY REPUBLIC '160926	アメリカ・ドル	45,130,000	116.71	52,671,565.75	117.00	52,802,100.00	4,571,605,818	7	2016年9月26日	1.84
5	ポーランド	国債証券	REP OF POLAND '230317	アメリカ・ドル	51,765,000	99.47	51,494,861.20	99.25	51,376,762.50	4,448,200,097	3	2023年3月17日	1.79
6	南アフリカ	国債証券	SOUTH AFRICA REP '190527	アメリカ・ドル	40,670,000	126.83	51,584,938.85	125.81	51,167,333.70	4,430,067,751	6.875	2019年5月27日	1.79
7	トルコ	国債証券	TURKEY REPUBLIC '250205	アメリカ・ドル	34,360,000	133.62	45,912,971.10	135.50	46,557,800.00	4,030,974,324	7.375	2025年2月5日	1.63
8	メキシコ	国債証券	UTD MEXICAN STS '101012	アメリカ・ドル	37,782,000	121.17	45,780,974.54	119.99	45,336,888.72	3,925,267,825	5.75	2110年10月12日	1.58
9	インドネシア	国債証券	INDONESIA REP '190304	アメリカ・ドル	29,566,000	152.63	45,128,207.05	151.46	44,780,663.60	3,877,109,854	11.625	2019年3月4日	1.56
10	ペルー	国債証券	PERU REPUBLIC GBL '160503	アメリカ・ドル	36,215,000	124.24	44,994,019.65	122.92	44,517,288.75	3,854,306,859	8.375	2016年5月3日	1.55
11	コロンビア	国債証券	COLOMBIA REP '210712	アメリカ・ドル	37,965,000	115.61	43,893,894.40	115.75	43,944,487.50	3,804,713,727	4.375	2021年7月12日	1.53
12	メキシコ	国債証券	UTD MEXICAN STS '400111	アメリカ・ドル	32,476,000	134.27	43,607,528.94	133.95	43,501,602.00	3,766,368,701	6.05	2040年1月11日	1.52
13	ロシア	特殊債券	GAZPROM '340428	アメリカ・ドル	28,380,000	142.70	40,499,446.25	143.47	40,717,637.40	3,525,333,046	8.625	2034年4月28日	1.42
14	ブラジル	特殊債券	CENT ELET BRASIL '211027	アメリカ・ドル	37,860,000	111.39	42,173,135.90	106.81	40,440,537.60	3,501,341,745	5.75	2021年10月27日	1.41
15	インドネシア	国債証券	INDONESIA REP '210505	アメリカ・ドル	33,780,000	114.92	38,820,220.50	114.79	38,779,102.20	3,357,494,668	4.875	2021年5月5日	1.35
16	ペルー	国債証券	PERU REPUBLIC GBL '190330	アメリカ・ドル	27,975,000	131.30	36,733,439.65	131.17	36,696,206.25	3,177,157,537	7.125	2019年3月30日	1.28
17	ポーランド	国債証券	REP OF POLAND '190715	アメリカ・ドル	27,707,000	123.18	34,131,056.16	124.71	34,553,676.77	2,991,657,334	6.375	2019年7月15日	1.21
18	メキシコ	国債証券	UTD MEXICAN STS '170115	アメリカ・ドル	28,514,000	116.78	33,298,946.46	116.32	33,167,484.80	2,871,640,833	5.625	2017年1月15日	1.16
19	メキシコ	国債証券	UTD MEXICAN STS '220315	アメリカ・ドル	29,518,000	109.73	32,391,775.00	108.92	32,153,367.04	2,783,838,518	3.625	2022年3月15日	1.12
20	コロンビア	国債証券	COLOMBIA REP '370918	アメリカ・ドル	20,320,000	154.75	31,446,724.75	155.33	31,564,072.00	2,732,817,353	7.375	2037年9月18日	1.10
21	フィリピン	国債証券	PHILIPPINES REP '310114	アメリカ・ドル	20,350,000	154.08	31,355,681.65	152.19	30,971,072.00	2,681,475,413	7.75	2031年1月14日	1.08

22	ブラジル	国債証券	BRAZIL REPUBLIC '370120	アメリカ・ドル	19,927,000	152.05	30,300,512.75	153.57	30,602,890.25	2,649,598,237	7.125	2037年1月20日	1.07
23	トルコ	国債証券	TURKEY REPUBLIC '360317	アメリカ・ドル	20,988,000	132.62	27,835,619.80	135.00	28,333,800.00	2,453,140,404	6.875	2036年3月17日	0.99
24	ロシア	特殊債券	RZD CAPITAL LTD '220405	アメリカ・ドル	24,711,000	111.75	27,615,856.30	114.20	28,220,950.44	2,443,369,889	5.7	2022年4月5日	0.98
25	フィリピン	国債証券	PHILIPPINES REP '250316	アメリカ・ドル	15,708,000	172.60	27,112,068.50	173.49	27,251,809.20	2,359,461,640	10.625	2025年3月16日	0.95
26	ペルー	国債証券	PERU REPUBLIC GBL '331121	アメリカ・ドル	15,450,000	174.77	27,002,550.00	174.25	26,921,625.00	2,330,874,292	8.75	2033年11月21日	0.94
27	トルコ	国債証券	TURKEY REPUBLIC '150315	アメリカ・ドル	24,050,000	111.68	26,859,290.00	111.15	26,732,777.50	2,314,523,875	7.25	2015年3月15日	0.93
28	ブラジル	国債証券	BRAZIL REPUBLIC '340120	アメリカ・ドル	15,019,000	166.49	25,006,104.70	168.70	25,337,803.95	2,193,747,065	8.25	2034年1月20日	0.88
29	インドネシア	国債証券	INDONESIA REP '160115	アメリカ・ドル	21,090,000	117.53	24,787,822.50	116.63	24,597,477.90	2,129,649,636	7.5	2016年1月15日	0.86
30	インドネシア	国債証券	INDONESIA REP '170309	アメリカ・ドル	20,499,000	119.67	24,532,343.80	119.12	24,418,408.80	2,114,145,833	6.875	2017年3月9日	0.85

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価比率をいいます。

種類別投資比率

（平成24年12月28日現在）

国内 / 外国	種類	投資比率 (%)
外国	国債証券	76.64
	特殊債券	18.91
合計		95.55

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該種類の時価比率をいいます。

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

（平成24年12月28日現在）

取引所	種類 / 名称等	簿価 (円)	時価 (円)	投資比率 (%)
市場取引 以外の取引	為替予約取引 買建			
	アメリカ・ドル	4,239,197,760	4,403,646,775	1.78
	ユーロ	329,666,019	354,078,900	0.14
	売建			
	アメリカ・ドル	1,096,251,793	1,117,227,976	0.45
	ユーロ	4,239,197,760	4,462,518,200	1.81

（注1）時価の算定方法

為替予約取引

原則として、計算日の対顧客先物相場の仲値によって計算しております。

（注2）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

(3) 運用実績

純資産の推移

平成24年12月28日および同日前1年以内における各月末ならびに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額（百万円）		基準価額（円）	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1期（平成21年6月12日）	35	35	10,926	10,936
第2期（平成22年6月14日）	56	56	12,291	12,301
第3期（平成23年6月13日）	55	55	12,878	12,888
第4期（平成24年6月12日）	59	59	12,846	12,856
平成23年12月末日	55		12,084	
平成24年1月末日	56		12,336	
2月末日	62		13,397	
3月末日	63		13,756	
4月末日	64		13,741	
5月末日	58		12,692	
6月末日	60		13,138	
7月末日	60		13,567	
8月末日	63		13,705	
9月末日	64		13,787	
10月末日	65		14,213	
11月末日	67		14,717	
12月末日	82		15,717	

（注）基準価額は1単位（1万口）当たりの純資産総額です。

分配の推移

期	計算期間	1万口当たりの分配金（円）
第1期	自 平成20年11月 4日 至 平成21年 6月12日	10
第2期	自 平成21年 6月13日 至 平成22年 6月14日	10
第3期	自 平成22年 6月15日 至 平成23年 6月13日	10
第4期	自 平成23年 6月14日 至 平成24年 6月12日	10

収益率の推移

期	計算期間	収益率（％）
第1期	自 平成20年11月 4日 至 平成21年 6月12日	9.4
第2期	自 平成21年 6月13日 至 平成22年 6月14日	12.6
第3期	自 平成22年 6月15日 至 平成23年 6月13日	4.9
第4期	自 平成23年 6月14日 至 平成24年 6月12日	0.2
第5期 （中間期）	自 平成24年 6月13日 至 平成24年12月12日	16.4
	自 平成24年12月13日 至 平成24年12月28日	5.1

（注）収益率とは、各計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落）を基準とした、各計算期間末の基準価額（分配付）の上昇（または下落）率をいいます。

（ご参考）その他の運用実績



運用実績

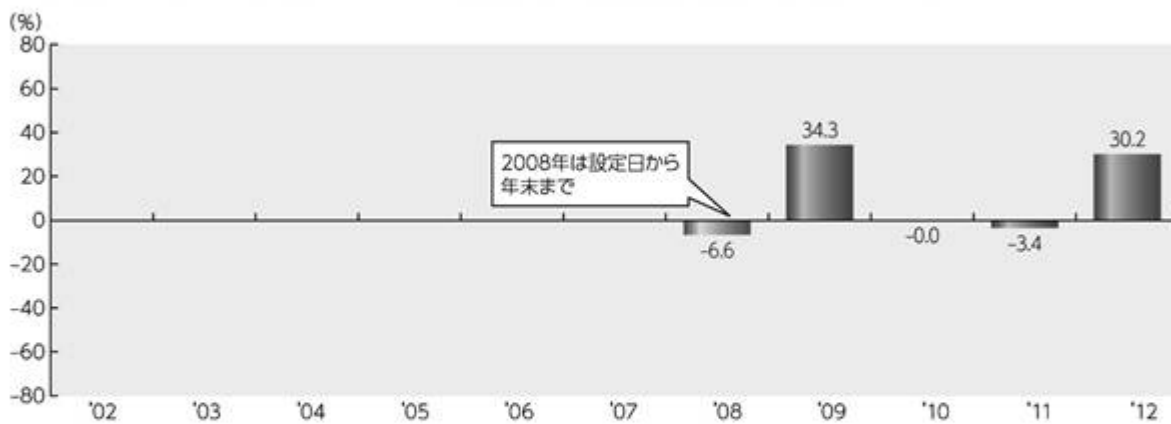
（最新の運用実績は委託会社のホームページにて
ご確認いただけます。）

2012年12月28日現在

■ 基準価額・純資産の推移



■ 年間収益率の推移（暦年ベース） ※課税前分配金再投資換算基準価額を基に算出しています。



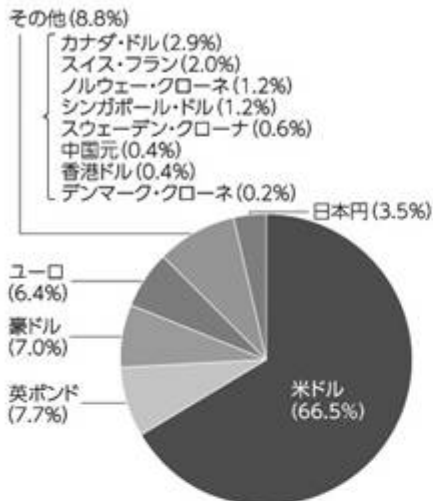
注記事項

- 当ファンドにはベンチマークはありません。
- 課税前分配金再投資換算基準価額は、当ファンドの公表している基準価額に各収益分配金（課税前）をその分配を行う日に全額再投資したと仮定して算出したものであり、国際投信投資顧問が公表している基準価額とは異なります。

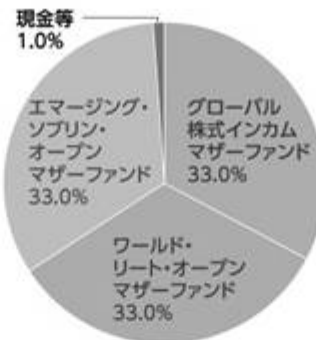
上記は、あくまで過去の運用実績であり、将来の投資成果をお約束するものではありません。

■ 主要な資産の状況

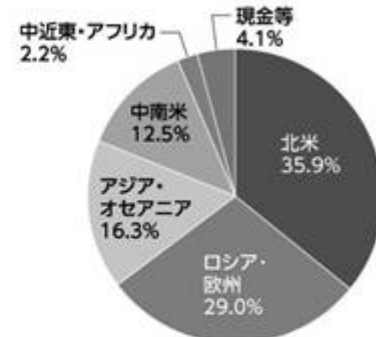
● 通貨別組入比率



● マザーファンドの組入比率



● 地域別組入比率



● 各マザーファンドの主要な組入銘柄(評価額上位)

	国/地域	種類	銘柄名	通貨	利率 (%)	償還期限	比率 (%)
グローバル株式インカムマザーファンド	1	株式	MICROSOFT CORP	米ドル	—	—	0.9
	2		NOVARTIS AG-REG	スイス・フラン	—	—	0.9
	3		GENERAL ELECTRIC CO	米ドル	—	—	0.9
	4		COLGATE-PALMOLIVE CO	米ドル	—	—	0.9
	5		MERCK & CO. INC.	米ドル	—	—	0.8
	6		AT&T INC	米ドル	—	—	0.8
	7		BOEING CO/THE	米ドル	—	—	0.8
	8		TELENOR ASA	ノルウェー・クローネ	—	—	0.8
	9		HSBC HOLDINGS PLC	英ポンド	—	—	0.8
	10		ABBOTT LABORATORIES	米ドル	—	—	0.7
ワールド・リート・オープンマザーファンド	1	投資証券	HCP INC	米ドル	—	—	2.2
	2		SIMON PROPERTY GROUP INC	米ドル	—	—	2.1
	3		EQUITY RESIDENTIAL	米ドル	—	—	1.4
	4		RIOCAN REAL ESTATE INVST TR	カナダ・ドル	—	—	1.4
	5		MACERICH CO/THE	米ドル	—	—	1.2
	6		VENTAS INC	米ドル	—	—	1.2
	7		UNIBAIL-RODAMCO SE	ユーロ	—	—	1.0
	8		VORNADO REALTY TRUST	米ドル	—	—	0.9
	9		CFS RETAIL PROPERTY TRUST GR	豪ドル	—	—	0.9
	10		WESTFIELD GROUP	豪ドル	—	—	0.9
エマーシング・ソブリン・オープンマザーファンド	1	国債証券	RUSSIA	米ドル	7.500	2030年 3年 31日	1.1
	2		PHILIPPINES REP	米ドル	9.500	2030年 2月 2日	0.7
	3		PERU REPUBLIC GBL	米ドル	7.350	2025年 7月 21日	0.7
	4		TURKEY REPUBLIC	米ドル	7.000	2016年 9月 26日	0.6
	5		REP OF POLAND	米ドル	3.000	2023年 3月 17日	0.6
	6		SOUTH AFRICA REP	米ドル	6.875	2019年 5月 27日	0.6
	7		TURKEY REPUBLIC	米ドル	7.375	2025年 2月 5日	0.5
	8		UTD MEXICAN STS	米ドル	5.750	2110年 10月 12日	0.5
	9		INDONESIA REP	米ドル	11.625	2019年 3月 4日	0.5
	10		PERU REPUBLIC GBL	米ドル	8.375	2016年 5月 3日	0.5

注記事項

- 比率とは、当ファンドの純資産に対する比率であり、各マザーファンドの組入比率に基づき算出した実質ベースの数値で表記しています。
- 現金等には未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。

上記は、あくまで過去の実績であり、将来の投資成果をお約束するものではありません。

(4) 設定及び解約の実績

期	計算期間	設定口数（口）	解約口数（口）	発行済口数（口）
第1期	自 平成20年11月 4日 至 平成21年 6月12日	32,641,040	482,208	32,158,832
第2期	自 平成21年 6月13日 至 平成22年 6月14日	25,680,724	11,668,254	46,171,302
第3期	自 平成22年 6月15日 至 平成23年 6月13日	8,401,623	11,303,714	43,269,211
第4期	自 平成23年 6月14日 至 平成24年 6月12日	6,249,263	3,187,398	46,331,076
第5期 (中間期)	自 平成24年 6月13日 至 平成24年12月12日	7,376,640	6,520,154	47,187,562
	自 平成24年12月13日 至 平成24年12月28日	5,525,316	204,033	52,508,845

(注) 第1期の設定口数には当初設定時の設定口数を含んでおります。

第2【管理及び運営】

（略）

3 資産管理等の概要

(1) 資産の評価

<訂正前>

基準価額の算出方法

基準価額は、信託財産に属する資産（受入担保金代用有価証券を除きます。）を法令および社団法人投資信託協会規則にしたがって時価または一部償却原価法により評価して得た信託財産の資産総額から負債総額を控除した金額（「純資産総額」といいます。）を、計算日における受益権総口数で除した金額をいいます。（ただし、便宜上1万口あたりに換算した価額で表示することがあります。）

* 基準価額 = 純資産総額 ÷ 受益権総口数

（略）

<訂正後>

基準価額の算出方法

基準価額は、信託財産に属する資産（受入担保金代用有価証券を除きます。）を法令および一般社団法人投資信託協会規則にしたがって時価または一部償却原価法により評価して得た信託財産の資産総額から負債総額を控除した金額（「純資産総額」といいます。）を、計算日における受益権総口数で除した金額をいいます。（ただし、便宜上1万口あたりに換算した価額で表示することがあります。）

* 基準価額 = 純資産総額 ÷ 受益権総口数

（略）

第3【ファンドの経理状況】

半期報告書の提出に伴い「第二部 ファンド情報 第3 ファンドの経理状況 1 財務諸表」の末尾に以下の内容を追加いたします。

1 当ファンドの中間財務諸表は、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和52年大蔵省令第38号）（以下「中間財務諸表等規則」という。）ならびに同規則第38条の3および第57条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）（以下「投資信託財産計算規則」という。）に基づいて作成しております。

なお、中間財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

2 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第5期中間計算期間（平成24年6月13日から平成24年12月12日まで）の中間財務諸表について、新日本有限責任監査法人による中間監査を受けております。

中間財務諸表

【グロ - パル財産3分法ファンド（1年決算型）】

（1）【中間貸借対照表】

（単位：円）

	第5期中間計算期間末 平成24年12月12日現在
資産の部	
流動資産	
コール・ローン	1,116,608
親投資信託受益証券	69,840,774
未収入金	70,508
未収利息	2
流動資産合計	71,027,892
資産合計	71,027,892
負債の部	
流動負債	
未払解約金	1,000
未払受託者報酬	26,916
未払委託者報酬	454,175
その他未払費用	2,628
流動負債合計	484,719
負債合計	484,719
純資産の部	
元本等	
元本	47,187,562
剰余金	
中間剰余金又は中間欠損金（ ）	23,355,611
（分配準備積立金）	7,251,393
元本等合計	70,543,173
純資産合計	70,543,173
負債純資産合計	71,027,892

（ 2 ） 【 中間損益及び剰余金計算書 】

（ 単位：円 ）

	第5期中間計算期間 自 平成24年 6月13日 至 平成24年12月12日
営業収益	
受取利息	252
有価証券売買等損益	10,186,463
営業収益合計	10,186,715
営業費用	
受託者報酬	26,916
委託者報酬	454,175
その他費用	2,628
営業費用合計	483,719
営業利益又は営業損失（ ）	9,702,996
経常利益又は経常損失（ ）	9,702,996
中間純利益又は中間純損失（ ）	9,702,996
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額（ ）	686,894
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	13,187,613
剰余金増加額又は欠損金減少額	3,034,138
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	3,034,138
剰余金減少額又は欠損金増加額	1,882,242
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	1,882,242
分配金	-
中間剰余金又は中間欠損金（ ）	23,355,611

(3) 【中間注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

項目	第5期中間計算期間 自 平成24年 6月13日 至 平成24年12月12日
1. 運用資産の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	有価証券売買等損益の計上基準 約定日基準で計上しております。

(中間貸借対照表に関する注記)

第5期中間計算期間末 (平成24年12月12日現在)	
1. 中間計算期間の末日における受益権の総数	47,187,562口
2. 中間計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たりの純資産額 (1万口当たりの純資産額)	1.4950円 14,950円)

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

第5期中間計算期間 自 平成24年 6月13日 至 平成24年12月12日	
当ファンドの投資対象である「ワールド・リート・オープン マザーファンド」及び「エマージング・ソブリン・オープン マザーファンド」において、信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用	90,535円

（金融商品に関する注記）

第5期中間計算期間末
（平成24年12月12日現在）

金融商品の時価等に関する事項

- (1) 中間貸借対照表計上額、時価及びその差額
中間貸借対照表上の金融商品は、原則としてすべて時価評価されているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
- (2) 時価の算定方法
親投資信託受益証券
「（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」に記載しております。
コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務
これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。
- (3) 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明
金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

（重要な後発事象に関する注記）

第5期中間計算期間
自 平成24年 6月13日
至 平成24年12月12日

該当事項はありません。

（その他の注記）

1 元本の増減

第5期中間計算期間末
（平成24年12月12日現在）

期首元本額	46,331,076円
期中追加設定元本額	7,376,640円
期中一部解約元本額	6,520,154円

2 デリバティブ取引関係

第5期中間計算期間末
（平成24年12月12日現在）

該当事項はありません。

（参考）

当ファンドは「グローバル株式インカム マザーファンド」、「ワールド・リート・オープン マザーファンド」、「エマージング・ソブリン・オープン マザーファンド」受益証券を投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」は、すべて同親投資信託の受益証券であります。

なお、同親投資信託の状況は次の通りであります。

1. 「グローバル株式インカム マザーファンド」の状況

なお、以下に記載した情報は、監査の対象外であります。

(1) 貸借対照表

区分	(平成24年12月12日現在)
	金額(円)
資産の部	
流動資産	
預金	79,997,297
コール・ローン	108,491,021
株式	15,926,117,116
未収配当金	50,494,586
未収利息	241
流動資産合計	16,165,100,261
資産合計	16,165,100,261
負債の部	
流動負債	
派生商品評価勘定	176,080
未払解約金	50,642,293
流動負債合計	50,818,373
負債合計	50,818,373
純資産の部	
元本等	
元本	17,851,669,133
剰余金	
剰余金又は欠損金()	1,737,387,245
元本等合計	16,114,281,888
純資産合計	16,114,281,888
負債純資産合計	16,165,100,261

(2) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

項目	自 平成24年 6月13日 至 平成24年12月12日
1. 運用資産の評価基準及び評価方法 2. 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準 3. 費用・収益の計上基準	(1) 株式 原則として時価で評価しております。 時価評価に当たっては、市場価額のある有価証券についてはその最終相場（計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場）で評価しております。 (2) 為替予約取引 原則として、計算期間末日の対顧客先物相場の仲値によって計算しております。 信託財産に属する外貨建資産・負債の円換算は、原則として、わが国における計算期間末日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。 (1) 受取配当金の計上基準 受取配当金は、原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 (2) 有価証券売買等損益及び為替予約取引による為替差損益の計上基準 約定日基準で計上しております。

(金融商品に関する注記)

(平成24年12月12日現在)
金融商品の時価等に関する事項 (1) 貸借対照表計上額、時価及びその差額 貸借対照表上の金融商品は、原則としてすべて時価評価されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。 (2) 時価の算定方法 株式 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」に記載しております。 派生商品評価勘定 「(デリバティブ取引に関する注記)」に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。 (3) 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明 金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における契約額等であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。

(デリバティブ取引に関する注記)

(平成24年12月12日現在)

取引の時価等に関する事項

デリバティブの取引の契約額等、時価及び評価損益

区分	種類	(平成24年12月12日現在)			
		契約額等(円)	うち1年超(円)	時価(円)	評価損益(円)
市場取引 以外の取引	為替予約取引 売建	68,420,320		68,596,400	176,080
	アメリカ・ドル	57,020,800		57,117,680	96,880
	オーストラリア・ドル	11,399,520		11,478,720	79,200
	合計	68,420,320		68,596,400	176,080

(注)時価の算定方法

為替予約取引

1. 計算期間末日に対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

計算期間末日において為替予約の受渡日の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しております。

計算期間末日において当該日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によって評価しております。

イ) 計算期間末日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに算出したレートを用いて評価しております。

ロ) 計算期間末日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いて評価しております。

2. 計算期間末日に対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、計算期間末日の対顧客相場の仲値により評価しております。

上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものではありません。

(その他の注記)

項目	(平成24年12月12日現在)
1. 元本の増減	
期首元本額	20,969,053,965円
期中追加設定元本額	1,263,554,724円
期中一部解約元本額	4,380,939,556円
期末元本額	17,851,669,133円
2. 元本の内訳()	
グローバル財産3分法ファンド(毎月決算型)	9,768,279,689円
グローバル株式インカム(毎月決算型)	8,057,470,782円
グローバル財産3分法ファンド(1年決算型)	25,918,662円
3. 元本の欠損	1,737,387,245円
4. 期末における1単位当たりの純資産の額	
1口当たりの純資産額	0.9027円
(1万口当たりの純資産額)	(9,027円)

() 当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託毎の元本額

2. 「ワールド・リート・オープン マザーファンド」の状況

なお、以下に記載した情報は、監査の対象外であります。

(1) 貸借対照表

区分	(平成24年12月12日現在)
	金額(円)
資産の部	
流動資産	
預金	1,699,526,472
コール・ローン	3,470,270,542
投資証券	355,184,394,994
派生商品評価勘定	76,093
未収入金	942,871,106
未収配当金	392,976,851
未収利息	7,721
流動資産合計	361,690,123,779
資産合計	361,690,123,779
負債の部	
流動負債	
未払金	112,663,882
未払解約金	768,743,400
流動負債合計	881,407,282
負債合計	881,407,282
純資産の部	
元本等	
元本	259,232,947,723
剰余金	
剰余金又は欠損金()	101,575,768,774
元本等合計	360,808,716,497
純資産合計	360,808,716,497
負債純資産合計	361,690,123,779

(2) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

項目	自 平成24年 6月13日 至 平成24年12月12日
1. 運用資産の評価基準及び評価方法	(1) 投資証券 原則として時価で評価しております。 時価評価に当たっては、市場価額のある有価証券についてはその最終相場（計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場）で評価しております。
2. 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準	(2) 為替予約取引 原則として、計算期間末日の対顧客先物相場の仲値によって計算しております。 信託財産に属する外貨建資産・負債の円換算は、原則として、わが国における計算期間末日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。
3. 費用・収益の計上基準	(1) 受取配当金の計上基準 受取配当金は、原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 (2) 有価証券売買等損益及び為替予約取引による為替差損益の計上基準 約定日基準で計上しております。

(金融商品に関する注記)

(平成24年12月12日現在)
<p>金融商品の時価等に関する事項</p> <p>(1) 貸借対照表計上額、時価及びその差額 貸借対照表上の金融商品は、原則としてすべて時価評価されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>(2) 時価の算定方法 投資証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」に記載しております。 派生商品評価勘定 「(デリバティブ取引に関する注記)」に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p> <p>(3) 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明 金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における契約額等であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。</p>

（デリバティブ取引に関する注記）

（平成24年12月12日現在）

取引の時価等に関する事項

デリバティブの取引の契約額等、時価及び評価損益

区分	種類	（平成24年12月12日現在）			
		契約額等（円）	うち1年超（円）	時価（円）	評価損益（円）
市場取引 以外の取引	為替予約取引 買建	27,012,967		27,089,060	76,093
	シンガポール・ドル	27,012,967		27,089,060	76,093
	合計	27,012,967		27,089,060	76,093

（注）時価の算定方法

為替予約取引

1. 計算期間末日に対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

計算期間末日において為替予約の受渡日の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しております。

計算期間末日において当該日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によって評価しております。

イ) 計算期間末日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに算出したレートを用いて評価しております。

ロ) 計算期間末日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いて評価しております。

2. 計算期間末日に対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、計算期間末日の対顧客相場の仲値により評価しております。

上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものではありません。

（その他の注記）

項目	（平成24年12月12日現在）
1. 元本の増減	
期首元本額	341,781,959,910円
期中追加設定元本額	5,181,621,580円
期中一部解約元本額	87,730,633,767円
期末元本額	259,232,947,723円
2. 元本の内訳()	
グローバル財産3分法ファンド（毎月決算型）	6,294,737,210円
グローバル財産3分法ファンド（1年決算型）	16,702,017円
ワールド・リート・オープン（毎月決算型）	251,535,118,398円
ワールド・リート・オープン（1年決算型）	1,386,390,098円
3. 期末における1単位当たりの純資産の額	
1口当たりの純資産額	1.3918円
(1万口当たりの純資産額)	(13,918円)

() 当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託毎の元本額

3. 「エマージング・ソブリン・オープン マザーファンド」の状況

なお、以下に記載した情報は、監査の対象外であります。

(1) 貸借対照表

区分	(平成24年12月12日現在)
	金額(円)
資産の部	
流動資産	
預金	8,067,188,712
コール・ローン	5,066,715,950
国債証券	169,306,821,846
特殊債券	41,665,733,103
派生商品評価勘定	268,915,120
未収入金	1,525,678,693
未収利息	1,869,997,023
前払費用	1,122,326,559
流動資産合計	228,893,377,006
資産合計	228,893,377,006
負債の部	
流動負債	
派生商品評価勘定	276,675,412
未払金	9,981,060,172
未払解約金	28,141,721
流動負債合計	10,285,877,305
負債合計	10,285,877,305
純資産の部	
元本等	
元本	112,325,452,394
剰余金	
剰余金又は欠損金()	106,282,047,307
元本等合計	218,607,499,701
純資産合計	218,607,499,701
負債純資産合計	228,893,377,006

(2) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

項目	自 平成24年 6月13日 至 平成24年12月12日
1. 運用資産の評価基準及び評価方法	(1) 国債証券、特殊債券 原則として時価で評価しております。 時価評価に当っては、価格情報会社の提供する価額等で評価しております。
2. 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準	(2) 為替予約取引 原則として、計算期間末日の対顧客先物相場の仲値によって計算しております。 信託財産に属する外貨建資産・負債の円換算は、原則として、わが国における計算期間末日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。
3. 費用・収益の計上基準	有価証券売買等損益及び為替予約取引による為替差損益の計上基準 約定日基準で計上しております。

(金融商品に関する注記)

(平成24年12月12日現在)
<p>金融商品の時価等に関する事項</p> <p>(1) 貸借対照表計上額、時価及びその差額 貸借対照表上の金融商品は、原則としてすべて時価評価されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>(2) 時価の算定方法 国債証券、特殊債券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」に記載しております。 派生商品評価勘定 「(デリバティブ取引に関する注記)」に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p> <p>(3) 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明 金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における契約額等であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。</p>

（デリバティブ取引に関する注記）

（平成24年12月12日現在）

取引の時価等に関する事項

デリバティブの取引の契約額等、時価及び評価損益

区分	種類	（平成24年12月12日現在）			
		契約額等（円）	うち1年超 （円）	時価（円）	評価損益（円）
市場取引 以外の取 引	為替予約取引 買建	6,810,369,302		7,079,284,422	268,915,120
	アメリカ・ドル	6,208,569,520		6,470,053,452	261,483,932
	ユーロ	601,799,782		609,230,970	7,431,188
	売建	4,782,674,962		5,059,350,374	276,675,412
	アメリカ・ドル	601,799,782		605,277,074	3,477,292
	ユーロ	4,180,875,180		4,454,073,300	273,198,120
	合計	11,593,044,264		12,138,634,796	7,760,292

（注）時価の算定方法

為替予約取引

1. 計算期間末日に対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

計算期間末日において為替予約の受渡日の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しております。

計算期間末日において当該日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によって評価しております。

- イ）計算期間末日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに算出したレートを用いて評価しております。
- ロ）計算期間末日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いて評価しております。

2. 計算期間末日に対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、計算期間末日の対顧客相場の仲値により評価しております。

上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものではありません。

（その他の注記）

項目	(平成24年12月12日現在)
1. 元本の増減	
期首元本額	55,029,180,368円
期中追加設定元本額	64,015,078,205円
期中一部解約元本額	6,718,806,179円
期末元本額	112,325,452,394円
2. 元本の内訳()	
エマージング・ソブリン・オープン（毎月決算型）	22,098,904,345円
エマージング・ソブリン・オープン（1年決算型）	1,470,115,339円
エマージング・ソブリン・ファンド	280,961,186円
エマージング・ソブリン・オープン（毎月決算型）為替 ヘッジあり	83,971,245,286円
グローバル財産3分法ファンド（毎月決算型）	4,492,306,532円
グローバル財産3分法ファンド（1年決算型）	11,919,706円
3. 期末における1単位当たりの純資産の額	
1口当たりの純資産額	1.9462円
(1万口当たりの純資産額)	(19,462円)

() 当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託毎の元本額

[次へ](#)

2 ファンドの現況

半期報告書の提出に伴い「第二部 ファンド情報 第3 ファンドの経理状況 2 ファンドの現況」について以下の通り全文を訂正いたします。

<訂正後>

純資産額計算書

（平成24年12月28日現在）

資産総額	82,577,854 円
負債総額	50,833 円
純資産総額（ - ）	82,527,021 円
発行済数量	52,508,845 口
1単位（1万口）当たり純資産額（ / ）	15,717 円

（参考）グローバル株式インカム マザーファンド 純資産額計算書

（平成24年12月28日現在）

資産総額	16,688,073,668 円
負債総額	円
純資産総額（ - ）	16,688,073,668 円
発行済数量	17,585,632,187 口
1単位（1万口）当たり純資産額（ / ）	9,490 円

（参考）ワールド・リート・オープン マザーファンド 純資産額計算書

（平成24年12月28日現在）

資産総額	373,022,079,008 円
負債総額	61,435,442 円
純資産総額（ - ）	372,960,643,566 円
発行済数量	253,610,164,195 口
1単位（1万口）当たり純資産額（ / ）	14,706 円

(参考) エマージング・ソブリン・オープン マザーファンド 純資産額計算書

(平成24年12月28日現在)

資産総額	258,664,770,207 円
負債総額	11,454,490,883 円
純資産総額(-)	247,210,279,324 円
発行済数量	121,014,076,009 口
1単位(1万口)当たり純資産額(/)	20,428 円

第三部【委託会社等の情報】

第1【委託会社等の概況】

1 委託会社等の概況

半期報告書の提出に伴い「第三部 委託会社等の情報 第1 委託会社等の概況 1 委託会社等の概況 (1)資本金の額」の全文を訂正いたします。

<訂正後>

(1) 資本金の額

平成24年12月末現在：26億8千万円

会社が発行する株式総数：50,000株

発行済株式総数：12,998株

過去5年間における資本金の額の増減：該当事項はありません。

2 事業の内容及び営業の概況

半期報告書の提出に伴い「第三部 委託会社等の情報 第1 委託会社等の概況 2 事業の内容及び営業の概況」の全文を訂正いたします。

<訂正後>

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託会社は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者としてその運用（投資運用業）を行っています。また「金融商品取引法」に定める投資助言業務を行っています。

平成24年12月末現在、委託会社が運用する証券投資信託は以下の通りです。

種類				本数 (本)	純資産総額(百万 円)
公募	株式投資 信託	単位型		1	8,537
		追加 型	116	2,707,119	
	公社債投 資信託	単位型		0	0
		追加型		6	478,991
私募	証券投資信託			8	40,571
合計				131	3,235,218

[次へ](#)

3 委託会社等の経理状況

半期報告書の提出に伴い「第三部 委託会社等の情報 第1 委託会社等の概況 3 委託会社等の経理状況」の全文を訂正いたします。

<訂正後>

1．当社の財務諸表は「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号）並びに同規則第2条の規定に基づき「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成19年内閣府令第52号）により作成しております。

また、当社の中間財務諸表は「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和52年大蔵省令第38号）並びに同規則第38条及び第57条の規定に基づき「金融商品取引業等に関する内閣府令」により作成しております。

2．財務諸表及び中間財務諸表の記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

3．当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第15期事業年度（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）の財務諸表並びに第16期事業年度に係る中間会計期間（平成24年4月1日から平成24年9月30日まで）の中間財務諸表について、新日本有限責任監査法人による監査及び中間監査を受けております。

(1) 【貸借対照表】

区分	注記 番号	第14期 (平成23年3月31日現在)		第15期 (平成24年3月31日現在)	
		金額(千円)		金額(千円)	
(資産の部)					
流動資産					
預金			7,239,696		645,924
有価証券			30,421,863		19,788,098
前払費用			68,685		68,093
未収委託者報酬			2,510,077		1,711,607
未収収益			285,384		323,851
繰延税金資産			468,206		310,314
その他			33,127		103,911
流動資産計			41,027,040		22,951,799
固定資産					
有形固定資産			591,282		598,542
建物	1	228,542		256,595	
器具備品	1	173,762		155,252	
土地		186,000		186,000	
リース資産	1	2,977		694	
無形固定資産			1,526,666		1,357,447
ソフトウェア		1,526,287		1,357,131	
その他		378		316	
投資その他の資産			68,684,254		62,559,102
投資有価証券		67,806,337		61,686,303	
従業員貸付金		14,275		10,675	
長期差入保証金		518,192		513,691	
繰延税金資産		323,668		267,493	
その他		92,580		151,739	
貸倒引当金		70,800		70,800	
固定資産計			70,802,203		64,515,092
資産合計			111,829,244		87,466,891

		第14期 （平成23年3月31日現在）		第15期 （平成24年3月31日現在）	
区分	注記 番号	金額（千円）		金額（千円）	
（負債の部）					
流動負債					
リース債務			940		728
預り金			40,975		41,408
未払金			1,188,372		773,635
未払収益分配金		1,473		1,252	
未払償還金		67,323		66,827	
未払手数料		1,041,886		678,718	
その他未払金		77,689		26,836	
未払費用			744,790		527,731
未払法人税等			3,306,998		2,247,333
賞与引当金			469,531		365,763
役員賞与引当金			78,000		54,000
流動負債計			5,829,607		4,010,601
固定負債					
リース債務			2,186		-
時効後支払損引当金			41,620		17,096
退職給付引当金			627,026		586,157
役員退職慰労引当金			188,020		258,300
固定負債計			858,854		861,554
負債合計			6,688,461		4,872,156
（純資産の部）					
株主資本					
資本金			2,680,000		2,680,000
資本剰余金			670,000		670,000
資本準備金		670,000		670,000	
利益剰余金			101,609,762		79,031,005
その他利益剰余金		101,609,762		79,031,005	
繰越利益剰余金		101,609,762		79,031,005	
自己株式			45,329		48,261
株主資本合計			104,914,433		82,332,743
評価・換算差額等					
その他有価証券評 価差額金			226,349		261,991
評価・換算差額等合計			226,349		261,991
純資産合計			105,140,782		82,594,735
負債・純資産合計			111,829,244		87,466,891

(2) 【損益計算書】

区分	注記 番号	第14期 自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日		第15期 自 平成23年 4月 1日 至 平成24年 3月31日	
		金額（千円）		金額（千円）	
営業収益					
委託者報酬			53,057,918		42,241,566
投資顧問料			145,088		758,202
営業収益計			53,203,006		42,999,769
営業費用					
支払手数料			22,757,130		17,339,069
広告宣伝費			559,674		421,174
公告費			1,740		1,040
調査費			4,340,176		4,260,668
調査費		677,966		688,508	
委託調査費		3,662,209		3,572,159	
委託計算費			373,337		389,943
営業雑経費			871,573		654,595
通信費		123,495		107,705	
印刷費		692,730		500,668	
協会費		43,585		36,089	
諸会費		3,786		3,849	
諸経費		7,974		6,283	
営業費用計			28,903,633		23,066,491
一般管理費					
給料			3,419,609		3,431,770
役員報酬		206,025		200,295	
給与・手当		2,828,348		2,878,932	
賞与		385,235		352,543	
賞与引当金繰入			465,831		365,763
役員賞与引当金繰入			74,250		54,000
福利厚生費			456,909		452,347
交際費			57,878		44,423
旅費交通費			222,106		187,899
租税公課			131,762		109,098

		第14期 自 平成22年 4 月 1 日 至 平成23年 3 月31日		第15期 自 平成23年 4 月 1 日 至 平成24年 3 月31日	
区分	注記 番号	金額（千円）		金額（千円）	
不動産賃借料			580,788		597,677
退職給付費用			230,478		234,629
役員退職慰労引当金 繰入			76,190		70,280
固定資産減価償却費			633,508		726,395
諸経費			1,288,112		1,376,509
一般管理費計			7,637,425		7,650,794
営業利益			16,661,947		12,282,483
営業外収益					
受取配当金			3,486		2,433
有価証券利息			854,305		535,366
受取利息			777		1,059
時効成立分配金・償 還金			7,326		934
その他			4,666		28,794
営業外収益計			870,561		568,587
営業外費用					
投資有価証券売却損	1		-		95,889
その他			685		23,280
営業外費用計			685		119,169
経常利益			17,531,824		12,731,901
特別利益					
投資有価証券売却益			625		11,814
特別利益計			625		11,814
特別損失					
投資有価証券売却損			14,281		5,519
投資有価証券評価減			-		8,986
固定資産除却損			-		19,828
ゴルフ会員権評価減			5,600		-
資産除去債務会計基準 の適用に伴う影響額			6,160		-
特別損失計			26,041		34,334
税引前当期純利益			17,506,407		12,709,381
法人税、住民税 及び事業税			6,974,097		5,101,265
法人税等調整額			175,798		183,253
当期純利益			10,356,511		7,424,862

(3) 【株主資本等変動計算書】

(単位：千円)

	第14期	第15期
	自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日	自 平成23年 4月 1日 至 平成24年 3月31日
株主資本		
資本金		
当期首残高及び当期末残高	2,680,000	2,680,000
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高及び当期末残高	670,000	670,000
資本剰余金合計		
当期首残高及び当期末残高	670,000	670,000
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金		
当期首残高	93,072,078	101,609,762
当期変動額		
剰余金の配当	1,818,828	30,003,619
当期純利益	10,356,511	7,424,862
当期変動額合計	8,537,683	22,578,757
当期末残高	101,609,762	79,031,005
利益剰余金合計		
当期首残高	93,072,078	101,609,762
当期変動額		
剰余金の配当	1,818,828	30,003,619
当期純利益	10,356,511	7,424,862
当期変動額合計	8,537,683	22,578,757
当期末残高	101,609,762	79,031,005
自己株式		
当期首残高	23,003	45,329
当期変動額		
自己株式の取得	22,326	2,932
当期変動額合計	22,326	2,932
当期末残高	45,329	48,261

（単位：千円）

	第14期	第15期
	自 平成22年 4 月 1 日 至 平成23年 3 月31日	自 平成23年 4 月 1 日 至 平成24年 3 月31日
株主資本合計		
当期首残高	96,399,075	104,914,433
当期変動額		
剰余金の配当	1,818,828	30,003,619
当期純利益	10,356,511	7,424,862
自己株式の取得	22,326	2,932
当期変動額合計	8,515,357	22,581,689
当期末残高	104,914,433	82,332,743
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	507,233	226,349
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	280,883	35,642
当期変動額合計	280,883	35,642
当期末残高	226,349	261,991
評価・換算差額等合計		
当期首残高	507,233	226,349
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	280,883	35,642
当期変動額合計	280,883	35,642
当期末残高	226,349	261,991
純資産合計		
当期首残高	96,906,308	105,140,782
当期変動額		
剰余金の配当	1,818,828	30,003,619
当期純利益	10,356,511	7,424,862
自己株式の取得	22,326	2,932
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	280,883	35,642
当期変動額合計	8,234,473	22,546,047
当期末残高	105,140,782	82,594,735

[重要な会計方針]

第15期
自 平成23年4月1日
至 平成24年3月31日

1．有価証券の評価基準及び評価方法

(1) 満期保有目的の債券

償却原価法（定額法）を採用しております。

(2) その他有価証券

時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法を採用しております。（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は総平均法により算定しております。）

時価のないもの

総平均法による原価法を採用しております。

2．固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）については定額法）を採用しております。主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物 8～50年

器具備品 3～15年

(2) 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

3．引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

貸付金等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支払いに備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

(3) 役員賞与引当金

役員に対して支給する賞与の支払いに備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

(4) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、発生した事業年度の翌期から費用処理することとしております。

(5) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく当事業年度末における要支給額を計上しております。

第15期

自 平成23年4月1日

至 平成24年3月31日

(6) 時効後支払損引当金

負債計上を中止した未払収益分配金及び未払償還金について過去の支払実績に基づき計上しております。

4. 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、当事業年度末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

5. 消費税等の会計処理方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっております。

[追加情報]

第15期

自 平成23年4月1日

至 平成24年3月31日

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

当事業年度の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

[注記事項]

(貸借対照表関係)

第14期 (平成23年3月31日現在)	第15期 (平成24年3月31日現在)
1.有形固定資産の減価償却累計額は次のとおりであります。	1.有形固定資産の減価償却累計額は次のとおりであります。
建物 519,490千円	建物 524,237千円
器具備品 547,771千円	器具備品 541,609千円
リース資産 5,791千円	リース資産 3,471千円

(損益計算書関係)

第14期 自平成22年4月1日 至平成23年3月31日	第15期 自平成23年4月1日 至平成24年3月31日
	1.当社が運用等を行う投資信託の受益権を解約したことによるものであります。

(株主資本等変動計算書関係)

. 第14期(自平成22年4月1日至平成23年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数 (単位:株)

	当事業年度期首 株式数	当事業年度 増加株式数	当事業年度 減少株式数	当事業年度末 株式数
発行済株式 普通株式	12,998	-	-	12,998

2. 自己株式の種類及び株式数 (単位:株)

	当事業年度期首 株式数	当事業年度 増加株式数	当事業年度 減少株式数	当事業年度末 株式数
自己株式 普通株式	6	3	-	9

(注)増加は端株の買取りによるものであります。

3. 配当に関する事項

(1) 配当金の支払額

(決議)	株式の 種類	配当金の 総額	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日
平成22年6月28日 定時株主総会	普通 株式	1,818百万円	140,000円	平成22年3月31日	平成22年6月29日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの
平成23年6月27日開催の定時株主総会において、次のとおり決議しております。

(決議)	株式の種類	配当の原資	配当金の総額	1株当たり配当額	基準日	効力発生日
平成23年6月27日 定時株主総会	普通株式	利益 剰余金	30,003百万円	2,310,000円	平成23年3月31日	平成23年6月28日

・第15期（自平成23年4月1日至平成24年3月31日）

1. 発行済株式の種類及び総数 (単位：株)

	当事業年度期首 株式数	当事業年度 増加株式数	当事業年度 減少株式数	当事業年度末 株式数
発行済株式 普通株式	12,998	-	-	12,998

2. 自己株式の種類及び株式数 (単位：株)

	当事業年度期首 株式数	当事業年度 増加株式数	当事業年度 減少株式数	当事業年度末 株式数
自己株式 普通株式	9	0	-	10

(注) 増加は端株の買取りによるものであります。

3. 配当に関する事項

(1) 配当金の支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額	1株当たり配当額	基準日	効力発生日
平成23年6月27日 定時株主総会	普通 株式	30,003百万円	2,310,000円	平成23年3月31日	平成23年6月28日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの
平成24年6月27日開催の定時株主総会において、次のとおり決議しております。

(決議)	株式の種類	配当の原資	配当金の総額	1株当たり配当額	基準日	効力発生日
平成24年6月27日 定時株主総会	普通 株式	利益 剰余金	1,883百万円	145,000円	平成24年3月31日	平成24年6月28日

(リース取引関係)

第14期 (平成23年3月31日現在)	第15期 (平成24年3月31日現在)
借主側 オペレーティング・リース取引 オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料	借主側 オペレーティング・リース取引 オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料
1年内 570,834千円	1年内 546,428千円
1年超 1,479,989千円	1年超 933,561千円
合計 2,050,823千円	合計 1,479,989千円

（金融商品関係）

第14期

自 平成22年4月1日

至 平成23年3月31日

1．金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社の資金運用は安全性の高い金融資産を中心に行っております。なお、デリバティブ取引は行っておりません。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

預金は、銀行の信用リスクに晒されていますが数行に分散して預入れしており、リスクの軽減を図っております。有価証券及び投資有価証券は、主として国内債券及び投資信託であります。有価証券及び投資有価証券は、価格変動リスク、金利リスク等の市場リスクに晒されていますが、定期的に時価や発行体等の財務状況を把握し、その内容を経営に報告しております。営業債権である未収委託者報酬は、投資信託約款に基づき、信託財産から当社に対して支払われる信託報酬の未払金額であり、信託財産は受託銀行において分別保管されているため、信用リスクは僅少となっております。

2．金融商品の時価等に関する事項

平成23年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません。

(単位：千円)

	貸借対照表 計上額	時価	差額
(1) 預金	7,239,696	7,239,696	-
(2) 有価証券及び投資有価証券			
満期保有目的の債券	21,779,521	21,870,039	90,517
その他有価証券	76,317,849	76,317,849	-
(3) 未収委託者報酬	2,510,077	2,510,077	-
資産計	107,847,144	107,937,662	90,517
(1) 未払手数料	1,041,886	1,041,886	-
(2) 未払法人税等	3,306,998	3,306,998	-
負債計	4,348,885	4,348,885	-

(注1)

金融商品の時価の算定方法並びに有価証券取引に関する事項

資産

(1) 預金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(2) 有価証券及び投資有価証券

これらの時価について、株式は取引所の価格によっており、債券は価格情報会社の提供する価格によっております。なお、投資信託については、公表されている基準価額によっております。また、保有目的ごとの有価証券に関する事項については、注記事項「有価証券関係」をご参照ください。

第14期
自 平成22年 4月 1日
至 平成23年 3月31日

(3) 未収委託者報酬

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

負債

(1) 未払手数料

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(2) 未払法人税等

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(注2)

時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

(単位：千円)

区分	貸借対照表計上額
非上場株式(*1)	130,830

(*1) 非上場株式については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから時価評価しておりません。

(注3)

金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：千円)

区分	1年以内	1年超 3年以内	3年超 5年以内
預金	7,239,696	-	-
有価証券及び投資有価証券			
満期保有目的の債券			
(1) 国債	-	-	-
(2) 社債	8,500,000	3,200,000	-
(3) その他	6,156,000	3,900,000	-
その他有価証券のうち満期があるもの(債券)			
(1) 国債	9,500,000	15,100,000	10,700,000
(2) 社債	4,418,000	14,609,200	2,400,000
(3) その他	1,772,000	3,002,000	6,050,000
未収委託者報酬	2,510,077	-	-
合計	40,095,773	39,811,200	19,150,000

第15期
自 平成23年 4 月 1 日
至 平成24年 3 月31日

1．金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社の資金運用は安全性の高い金融資産を中心に行っております。なお、デリバティブ取引は行っておりません。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

預金は、銀行の信用リスクに晒されていますが数行に分散して預入れしており、リスクの軽減を図っております。有価証券及び投資有価証券は、主として国内債券及び投資信託であります。有価証券及び投資有価証券は、価格変動リスク、金利リスク等の市場リスクに晒されておりますが、定期的に時価や発行体等の財務状況を把握し、その内容を経営に報告しております。営業債権である未収委託者報酬は、投資信託約款に基づき、信託財産から当社に対して支払われる信託報酬の未払金額であり、信託財産は受託銀行において分別保管されているため、信用リスクは僅少となっております。

2．金融商品の時価等に関する事項

平成24年 3 月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません。

（単位：千円）

	貸借対照表 計上額	時価	差額
(1) 預金	645,924	645,924	-
(2) 有価証券及び投資有価証券			
満期保有目的の債券	7,103,544	7,111,072	7,527
その他有価証券	74,240,027	74,240,027	-
(3) 未収委託者報酬	1,711,607	1,711,607	-
資産計	83,701,103	83,708,631	7,527
(1) 未払手数料	678,718	678,718	-
(2) 未払法人税等	2,247,333	2,247,333	-
負債計	2,926,052	2,926,052	-

(注1)

金融商品の時価の算定方法並びに有価証券取引に関する事項

資産

(1) 預金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(2) 有価証券及び投資有価証券

これらの時価について、株式は取引所の価格によっており、債券は価格情報会社の提供する価格によっております。なお、投資信託については、公表されている基準価額によっております。また、保有目的ごとの有価証券に関する事項については、注記事項「有価証券関係」をご参照ください。

第15期
自 平成23年 4 月 1 日
至 平成24年 3 月31日

(3) 未収委託者報酬

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

負債

(1) 未払手数料

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(2) 未払法人税等

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(注2)

時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

(単位：千円)

区分	貸借対照表計上額
非上場株式(*1)	130,830

(*1) 非上場株式については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから時価評価しておりません。

(注3)

金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：千円)

区分	1年以内	1年超 3年以内	3年超 5年以内
預金	645,924	-	-
有価証券及び投資有価証券			
満期保有目的の債券			
(1) 国債	-	-	-
(2) 社債	3,200,000	-	-
(3) その他	3,900,000	-	-
その他有価証券のうち満期があるもの(債券)			
(1) 国債	1,500,000	27,700,000	10,200,000
(2) 社債	8,909,200	8,100,000	-
(3) その他	2,202,000	6,850,000	-
未収委託者報酬	1,711,607	-	-
合計	22,068,731	42,650,000	10,200,000

(有価証券関係)

. 第14期（平成23年3月31日）

1. 満期保有目的の債券 (単位：千円)

	種類	貸借対照表 計上額	時価	差額
時価が貸借対照表 計上額を超えるもの	国債	-	-	-
	社債	9,014,498	9,061,107	46,608
	その他	10,063,217	10,126,664	63,447
	小計	19,077,715	19,187,771	110,055
時価が貸借対照表 計上額を超えないもの	国債	-	-	-
	社債	2,701,805	2,682,268	19,537
	その他	-	-	-
	小計	2,701,805	2,682,268	19,537
合計		21,779,521	21,870,039	90,517

2. その他有価証券 (単位：千円)

	種類	貸借対照表 計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上 額が取得原価を 超えるもの	(1) 株式	42,349	17,443	24,906
	(2) 債券			
	国債	18,535,440	18,505,375	30,064
	社債	17,604,671	17,490,777	113,893
	その他	9,493,337	9,457,852	35,484
	(3) その他	3,990,588	3,760,936	229,651
	小計	49,666,386	49,232,386	434,000
貸借対照表計上 額が取得原価を 超えないもの	(1) 株式	13,127	22,084	8,957
	(2) 債券			
	国債	17,096,521	17,123,188	26,667
	社債	4,142,440	4,166,134	23,694
	その他	1,614,711	1,615,347	635
	(3) その他	3,784,662	3,895,434	110,771
	小計	26,651,462	26,822,188	170,726
合計		76,317,849	76,054,575	263,274

(注) 非上場株式（貸借対照表計上額130,830千円）については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難であると認められることから、上表の「その他有価証券」には含めておりません。

3. 当事業年度中に売却したその他有価証券(自平成22年4月1日至平成23年3月31日)

(単位:千円)

種類	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
(1) 株式	11,622	625	14,281
(2) 債券			
国債	-	-	-
社債	-	-	-
その他	-	-	-
(3) その他	-	-	-
合計	11,622	625	14,281

・第15期（平成24年3月31日）

1．満期保有目的の債券（単位：千円）

	種類	貸借対照表 計上額	時価	差額
時価が貸借対照表 計上額を超えるもの	国債	-	-	-
	社債	1,802,119	1,807,716	5,596
	その他	3,901,258	3,915,472	14,213
	小計	5,703,378	5,723,188	19,809
時価が貸借対照表 計上額を超えないもの	国債	-	-	-
	社債	1,400,165	1,387,884	12,281
	その他	-	-	-
	小計	1,400,165	1,387,884	12,281
合計		7,103,544	7,111,072	7,527

2．その他有価証券（単位：千円）

	種類	貸借対照表 計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上 額が取得原価を 超えるもの	(1) 株式	45,973	20,927	25,045
	(2) 債券			
	国債	32,119,229	32,032,316	86,912
	社債	15,707,088	15,621,406	85,682
	その他	9,281,508	9,216,014	65,494
	(3) その他	3,231,406	2,988,482	242,924
	小計	60,385,207	59,879,147	506,060
貸借対照表計上 額が取得原価を 超えないもの	(1) 株式	9,614	9,614	-
	(2) 債券			
	国債	7,742,191	7,743,808	1,617
	社債	1,482,321	1,509,884	27,563
	その他	-	-	-
	(3) その他	4,620,694	4,767,842	147,148
	小計	13,854,820	14,031,149	176,329
合計		74,240,027	73,910,296	329,730

（注1）取得原価は減損処理後の金額で記載しております。その他有価証券で時価のある株式について8,986千円減損処理を行っております。なお、事業年度末の時価が取得原価に比べて50%以上下落した銘柄についてはすべて、30%以上50%未満下落した銘柄については回復可能性があるものと認められるものを除き、減損処理を行うこととしております。

（注2）非上場株式（貸借対照表計上額130,830千円）については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難であると認められることから、上表の「その他有価証券」には含めておりません。

3. 当事業年度中に売却したその他有価証券(自平成23年4月1日至平成24年3月31日)

(単位:千円)

種類	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
(1) 株式	-	-	-
(2) 債券			
国債	17,147,914	11,814	5,519
社債	-	-	-
その他	-	-	-
(3) その他	2,629,438	13	95,889
合計	19,777,352	11,827	101,408

(デリバティブ取引関係)

第14期 (平成23年3月31日現在)	第15期 (平成24年3月31日現在)
該当事項はありません。	該当事項はありません。

(税効果会計関係)

第14期 (平成23年3月31日現在)	第15期 (平成24年3月31日現在)
1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳	1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳
繰延税金資産 (千円)	繰延税金資産 (千円)
投資有価証券評価減 294,734	投資有価証券評価減 261,929
ゴルフ会員権評価減 68,163	ゴルフ会員権評価減 59,835
賞与引当金 190,629	賞与引当金 139,026
退職給付引当金 254,572	退職給付引当金 187,822
役員退職慰労引当金 76,336	役員退職慰労引当金 92,058
時効後支払損引当金 16,898	時効後支払損引当金 6,093
事業税及び事業所税 249,057	事業税及び事業所税 160,347
減損損失 351,074	減損損失 306,912
その他 70,419	その他 85,655
繰延税金資産小計 1,571,885	繰延税金資産小計 1,299,681
評価性引当額 742,716	評価性引当額 653,911
繰延税金資産合計 829,168	繰延税金資産合計 645,769
繰延税金負債 (千円)	繰延税金負債 (千円)
未収配当金 368	未収配当金 223
その他有価証券評価差額金 36,925	その他有価証券評価差額金 67,739
繰延税金負債合計 37,293	繰延税金負債合計 67,962
差引：繰延税金資産の純額 791,875	差引：繰延税金資産の純額 577,807
2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳	2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳
法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間の差異が法定実効税率の100分の5以下であるため注記を省略しております。	同左

第14期 (平成23年3月31日現在)	第15期 (平成24年3月31日現在)
	<p>3. 法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正</p> <p>経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律及び東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法が平成23年12月2日に公布されたことに伴い、当事業年度の繰延税金資産及び繰延税金負債の計算（ただし、平成24年4月1日以降解消されるものに限る）に使用した法定実効税率は、前事業年度の40.6%から、回収または支払が見込まれる期間が平成24年4月1日から平成27年3月31日までのものは38.01%、平成27年4月1日以降のものについては35.64%にそれぞれ変更されております。</p> <p>その結果、繰延税金資産の金額（繰延税金負債の金額を控除した金額）が56,964千円減少し、当事業年度に計上された法人税等調整額が66,391千円、その他有価証券評価差額金額が9,427千円、それぞれ増加しております。</p>

（退職給付関係）

第14期

1．採用している退職給付制度の概要

当社は、確定給付型の制度として、確定給付企業年金制度及び退職一時金制度を設けております。また確定拠出型の制度として、確定拠出年金制度を設けております。

2．退職給付債務に関する事項（平成23年3月31日現在）

(1) 退職給付債務	1,968,146千円
(2) 年金資産	1,153,361
(3) 未認識数理計算上の差異	187,757
(4) 退職給付引当金(1)+(2)+(3)	627,026

3．退職給付費用に関する事項（自平成22年4月1日至平成23年3月31日）

(1) 勤務費用	164,361千円
(2) 利息費用	33,939
(3) 期待運用収益	17,115
(4) 会計基準変更時差異の費用処理額	-
(5) 数理計算上の差異の費用処理額	17,274
(6) その他（注）	32,017
(7) 退職給付費用(1)+(2)+(3)+(4)+(5)+(6)	230,478

（注）確定拠出年金への掛金拠出額であります。

4．退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

- (1) 退職給付見込額の期間按分方法 期間定額基準
- (2) 割引率 1.8%
- (3) 期待運用収益率 1.8%
- (4) 数理計算上の差異の処理年数 10年
- (5) 会計基準変更時差異の処理年数 適用初年度において一括費用処理しております。

第15期

1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、確定給付型の制度として、確定給付企業年金制度及び退職一時金制度を設けております。また確定拠出型の制度として、確定拠出年金制度を設けております。

2. 退職給付債務に関する事項（平成24年3月31日現在）

(1) 退職給付債務	2,112,696千円
(2) 年金資産	1,396,989
(3) 未認識数理計算上の差異	188,709
(4) 前払年金費用	59,159
(5) 退職給付引当金(1)+(2)+(3)+(4)	586,157

3. 退職給付費用に関する事項（自平成23年4月1日至平成24年3月31日）

(1) 勤務費用	163,634千円
(2) 利息費用	35,426
(3) 期待運用収益	20,760
(4) 会計基準変更時差異の費用処理額	-
(5) 数理計算上の差異の費用処理額	22,825
(6) その他（注）	33,503
(7) 退職給付費用(1)+(2)+(3)+(4)+(5)+(6)	234,629

（注）確定拠出年金への掛金拠出額であります。

4. 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

- (1) 退職給付見込額の期間按分方法 期間定額基準
- (2) 割引率 1.8%
- (3) 期待運用収益率 1.8%
- (4) 数理計算上の差異の処理年数 10年
- (5) 会計基準変更時差異の処理年数 適用初年度において一括費用処理しております。

(セグメント情報等)

第14期

自 平成22年4月1日

至 平成23年3月31日

セグメント情報

当社は単一セグメントであるため、記載を省略しております。

関連情報

1. 製品及びサービスごとの情報

当社は、投資運用業における営業収益が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 営業収益

当社は、本邦における営業収益が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

当社は、本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

該当事項はありません。

報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

第15期

自 平成23年4月1日

至 平成24年3月31日

セグメント情報

当社は単一セグメントであるため、記載を省略しております。

関連情報

1．製品及びサービスごとの情報

当社は、投資運用業における営業収益が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

2．地域ごとの情報

(1) 営業収益

当社は、本邦における営業収益が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

当社は、本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3．主要な顧客ごとの情報

外部顧客への営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

該当事項はありません。

報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

(関連当事者情報)

・ 第14期（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）

1．関連当事者との取引

該当事項はありません。

2．親会社に関する注記

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（東京証券取引所、大阪証券取引所、名古屋証券取引所、及びニューヨーク証券取引所に上場）

三菱UFJ証券ホールディングス株式会社（非上場）

・ 第15期（自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）

1．関連当事者との取引

(1) 財務諸表提出会社と同一の親会社を持つ会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
同一の親会社を持つ会社	三菱UFJ モルガン・スタンレー 証券株式会社	東京都 千代田区	405 億円	金融 商品 取引	なし	当社投資信託の募集の取扱及び投資信託に係る事務代行の委託等 役員の兼任	投資信託に係る事務代行手数料の支払 (注1)	3,217,788 千円	未払 手数料	162,450 千円

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 投資信託に係る事務代行手数料については、商品性等を勘案し総合的に決定しております。

(注2) 上記金額のうち、取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めておりません。

2．親会社に関する注記

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（東京証券取引所、大阪証券取引所、名古屋証券取引所、及びニューヨーク証券取引所に上場）

三菱UFJ証券ホールディングス株式会社（非上場）

(1株当たり情報)

<p style="text-align: center;">第14期 自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日</p>	<p style="text-align: center;">第15期 自 平成23年 4月 1日 至 平成24年 3月31日</p>
<p>1株当たり純資産額 8,094,863円52銭 1株当たり当期純利益 797,209円72銭 なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。 1株当たり当期純利益の算定上の基礎 損益計算書上の当期純利益 10,356,511千円 普通株式に係る当期純利益 10,356,511千円 普通株主に帰属しない金額の主な内訳 - 千円 普通株式の期中平均株式数 12,990株 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要 該当事項はありません。</p>	<p>1株当たり純資産額 6,359,257円46銭 1株当たり当期純利益 571,651円62銭 なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。 1株当たり当期純利益の算定上の基礎 損益計算書上の当期純利益 7,424,862千円 普通株式に係る当期純利益 7,424,862千円 普通株主に帰属しない金額の主な内訳 - 千円 普通株式の期中平均株式数 12,988株 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要 該当事項はありません。</p>

[次へ](#)

中間財務諸表

(1)中間貸借対照表

		第16期中間会計期間末 (平成24年9月30日現在)	
区分	注記 番号	金額(千円)	
(資産の部)			
流動資産			
現金及び預金			1,213,290
有価証券			23,706,612
前払費用			82,169
未収委託者報酬			1,696,230
繰延税金資産			269,795
その他			331,432
流動資産合計			27,299,531
固定資産			
有形固定資産			
建物	1	240,849	
器具備品	1	150,405	
土地		186,000	
無形固定資産			1,217,236
投資その他の資産			
投資有価証券		57,454,810	
従業員貸付金		8,875	
長期差入保証金		508,538	
繰延税金資産		216,482	
その他		192,562	
貸倒引当金		70,800	
固定資産合計			60,104,960
資産合計			87,404,491

		第16期中間会計期間末 (平成24年9月30日現在)	
区分	注記 番号	金額(千円)	
(負債の部)			
流動負債			
預り金			39,859
未払金			836,788
未払収益分配金		1,256	
未払償還金		65,052	
未払手数料		679,351	
その他未払金		91,128	
未払費用			490,926
未払法人税等			1,667,814
賞与引当金			345,466
役員賞与引当金			27,000
流動負債合計			3,407,855
固定負債			
時効後支払損引当金			827
退職給付引当金			567,425
役員退職慰労引当金			141,560
固定負債合計			709,812
負債合計			4,117,668
(純資産の部)			
株主資本			
資本金			2,680,000
資本剰余金			670,000
資本準備金		670,000	
利益剰余金			79,875,993
その他利益剰余金		79,875,993	
繰越利益剰余金		79,875,993	
自己株式			50,310
株主資本合計			83,175,682
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金			111,140
評価・換算差額等合計			111,140
純資産合計			83,286,823
負債・純資産合計			87,404,491

(2)中間損益計算書

		第16期中間会計期間 自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日	
区分	注記 番号	金額（千円）	
営業収益			
委託者報酬			16,705,528
投資顧問料			294,616
営業収益計			17,000,144
営業費用・一般管理費			
営業費用			8,988,271
支払手数料		6,594,275	
その他営業費用		2,393,995	
一般管理費	1		3,832,103
営業費用・一般管理費計			12,820,374
営業利益			4,179,769
営業外収益			
受取利息及び配当金		214,045	
時効成立分配金・償還金		6,810	
その他		23,663	
営業外収益計			244,519
営業外費用			
その他		4,786	
営業外費用計			4,786
経常利益			4,419,501
特別損失			
固定資産除却損		9,200	
特別損失計			9,200
税引前中間純利益			4,410,301
法人税、住民税及び事業税			1,566,567
法人税等調整額			115,469
中間純利益			2,728,263

(3) 中間株主資本等変動計算書

(単位：千円)

第16期中間会計期間
自 平成24年4月1日
至 平成24年9月30日

株主資本	
資本金	
当期首残高及び当中間期末残高	2,680,000
資本剰余金	
資本準備金	
当期首残高及び当中間期末残高	670,000
資本剰余金合計	
当期首残高及び当中間期末残高	670,000
利益剰余金	
その他利益剰余金	
繰越利益剰余金	
当期首残高	79,031,005
当中間期変動額	
剰余金の配当	1,883,275
中間純利益	2,728,263
当中間期変動額合計	844,987
当中間期末残高	79,875,993
利益剰余金合計	
当期首残高	79,031,005
当中間期変動額	
剰余金の配当	1,883,275
中間純利益	2,728,263
当中間期変動額合計	844,987
当中間期末残高	79,875,993
自己株式	
当期首残高	48,261
当中間期変動額	
自己株式の取得	2,049
当中間期変動額合計	2,049
当中間期末残高	50,310

第16期中間会計期間
自 平成24年4月1日
至 平成24年9月30日

株主資本合計	
当期首残高	82,332,743
当中間期変動額	
剰余金の配当	1,883,275
中間純利益	2,728,263
自己株式の取得	2,049
当中間期変動額合計	842,938
当中間期末残高	83,175,682
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	
当期首残高	261,991
当中間期変動額	
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	150,850
当中間期変動額合計	150,850
当中間期末残高	111,140
評価・換算差額等合計	
当期首残高	261,991
当中間期変動額	
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	150,850
当中間期変動額合計	150,850
当中間期末残高	111,140
純資産合計	
当期首残高	82,594,735
当中間期変動額	
剰余金の配当	1,883,275
中間純利益	2,728,263
自己株式の取得	2,049
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	150,850
当中間期変動額合計	692,088
当中間期末残高	83,286,823

[重要な会計方針]

第16期中間会計期間
自 平成24年4月1日
至 平成24年9月30日

1．資産の評価基準及び評価方法

有価証券

(1)満期保有目的の債券

償却原価法（定額法）を採用しております。

(2)その他有価証券

時価のあるもの

中間会計期間末の市場価格等に基づく時価法を採用しております。（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は総平均法により算定しております。）

時価のないもの

総平均法による原価法を採用しております。

2．固定資産の減価償却の方法

(1)有形固定資産（リース資産を除く）

定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）については定額法）を採用しております。

(2)無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

(3)リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

3．引当金の計上基準

(1)貸倒引当金

貸付金等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(2)賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支払に備えるため、当中間会計期間に負担すべき支給見込額を計上しております。

(3)役員賞与引当金

役員に対して支給する賞与の支払に備えるため、当中間会計期間に負担すべき支給見込額を計上しております。

(4)退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当中間会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、発生した事業年度の翌期から費用処理することとしております。

第16期中間会計期間
自 平成24年4月1日
至 平成24年9月30日

(5) 役員退職慰労引当金

役員退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく当中間会計期間末における要支給額を計上しております。

(6) 時効後支払損引当金

負債計上を中止した未払収益分配金、未払償還金について過去の支払実績に基づき計上しております。

4. 外貨建ての資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、中間会計期間末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

5. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっております。

[会計方針の変更]

第16期中間会計期間
自 平成24年4月1日
至 平成24年9月30日

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当中間会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。この変更による中間損益計算書等に与える影響は軽微であります。

[注記事項]

(中間貸借対照表関係)

第16期中間会計期間末
(平成24年9月30日現在)

1. 有形固定資産の減価償却累計額は次のとおりであります。

建物	519,783千円
器具備品	559,580千円
計	1,079,363千円

(中間損益計算書関係)

第16期中間会計期間
自 平成24年4月1日
至 平成24年9月30日

1. 当中間会計期間の減価償却実施額は以下のとおりであります。

有形固定資産	43,321千円
無形固定資産	300,721千円
計	344,042千円

（中間株主資本等変動計算書関係）

第16期中間会計期間 自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日					
1. 発行済株式の種類及び総数 (単位：株)					
	当事業年度期首 株式数	当中間会計期間 増加株式数	当中間会計期間 減少株式数	当中間会計期末 株式数	
発行済株式 普通株式	12,998	-	-	12,998	
2. 自己株式の種類及び株式数 (単位：株)					
	当事業年度期首 株式数	当中間会計期間 増加株式数	当中間会計期間 減少株式数	当中間会計期末 株式数	
自己株式 普通株式	10	0	-	10	
3. 配当に関する事項 配当金の支払額					
(決議)	株式の 種類	配当金の 総額	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日
平成24年6月27日 定時株主総会	普通 株式	1,883百万円	145,000円	平成24年3月31日	平成24年6月28日

（リース取引関係）

第16期中間会計期間末 (平成24年9月30日現在)	
借主側	
オペレーティング・リース取引	
オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料	
1年内	569,185千円
1年超	756,848千円
合計	1,326,034千円

（金融商品関係）

第16期中間会計期間末
（平成24年9月30日現在）

金融商品の時価等に関する事項

平成24年9月30日における中間貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません。（注2参照）

（単位：千円）

	中間貸借対照表 計上額	時価	差額
（1）預金	1,213,290	1,213,290	-
（2）有価証券及び投資有価証券			
その他有価証券	81,030,593	81,030,593	-
（3）未収委託者報酬	1,696,230	1,696,230	-
資産計	83,940,114	83,940,114	-
（1）未払手数料	679,351	679,351	-
（2）未払法人税等	1,667,814	1,667,814	-
負債計	2,347,165	2,347,165	-

（注1）

金融商品の時価の算定方法並びに有価証券取引に関する事項

資産

（1）預金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

（2）有価証券及び投資有価証券

これらの時価について、株式は取引所の価格によっており、債券は価格情報会社の提供する価格によっております。なお、投資信託については、公表されている基準価額によっております。また、保有目的ごとの有価証券に関する事項については、注記事項「有価証券関係」をご参照ください。

（3）未収委託者報酬

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

第16期中間会計期間末
(平成24年9月30日現在)**負債**

(1) 未払手数料

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(2) 未払法人税等

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(注2)

時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

(単位：千円)

区分	中間貸借対照表計上額
非上場株式(*1)	130,830

(*1) 非上場株式については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから時価評価しておりません。

（有価証券関係）

第16期中間会計期間末
（平成24年9月30日現在）

その他有価証券（単位：千円）

	種類	中間貸借対照表 計上額	取得原価	差額
中間貸借対照表 計上額が取得原 価を超えるもの	(1) 株式	27,506	17,443	10,063
	(2) 債券			
	国債	38,288,643	38,177,475	111,167
	社債	13,134,705	13,082,069	52,635
	その他	8,036,344	7,978,607	57,736
	(3) その他	4,223,606	4,070,431	153,175
	小計	63,710,806	63,326,028	384,778
中間貸借対照表 計上額が取得原 価を超えないもの	(1) 株式	8,963	13,098	4,134
	(2) 債券			
	国債	7,050,316	7,050,998	682
	社債	2,694,230	2,704,891	10,661
	その他	4,416,436	4,418,514	2,078
	(3) その他	3,149,840	3,362,121	212,280
	小計	17,319,787	17,549,625	229,838
合計		81,030,593	80,875,654	154,939

（注1）取得原価は減損処理後の金額で記載しております。なお、中間会計期間末の時価が取得原価に比べて50%以上下落した銘柄についてはすべて、30%以上50%未満下落した銘柄については回復可能性があると思われるものを除き、減損処理を行うこととしております。

（注2）非上場株式（中間貸借対照表計上額130,830千円）については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難であると認められることから、上表の「その他有価証券」には含めておりません。

（デリバティブ取引関係）

当社は、デリバティブ取引を全く利用しておりませんので、該当事項はありません。

(セグメント情報等)

第16期中間会計期間
自 平成24年4月1日
至 平成24年9月30日

セグメント情報

当社は単一セグメントであるため、記載を省略しております。

関連情報

1. 製品及びサービスごとの情報

当社は、投資運用業における営業収益が中間損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 営業収益

当社は、本邦における営業収益が中間損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

当社は、本邦に所在している有形固定資産の金額が中間貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への営業収益のうち、中間損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

該当事項はありません。

報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

（ 1 株当たり情報）

第16期中間会計期間 自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日	
1株当たり純資産額	6,412,706円67銭
1株当たり中間純利益	210,058円73銭
なお、潜在株式調整後1株当たり中間純利益につきましては、潜在株式が存在しないため、記載して おりません。	

（注）1株当たり中間純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

第16期中間会計期間 自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日	
中間純利益（千円）	2,728,263
普通株主に帰属しない金額（千円）	-
普通株式に係る中間純利益（千円）	2,728,263
普通株式の期中平均株式数（株）	12,988

第3【その他】

<訂正前>

- 1 目論見書の表紙または本文に写真、イラスト、キャッチ・コピー、ファンド名ロゴマーク、ロゴマーク入り社名もしくは社名を付加して使用すること、また社団法人投資信託協会の定めるファンドの商品分類、申込みに係る事項等を記載することがあります。

（略）

<訂正後>

- 1 目論見書の表紙または本文に写真、イラスト、キャッチ・コピー、ファンド名ロゴマーク、ロゴマーク入り社名もしくは社名を付加して使用することがあります。

（略）

独立監査人の中間監査報告書

平成25年2月5日

国際投信投資顧問株式会社

取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 森重 俊寛 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 宮田 八郎 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているグローバル財産3分法ファンド（1年決算型）の平成24年6月13日から平成24年12月12日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、グローバル財産3分法ファンド（1年決算型）の平成24年12月12日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間（平成24年6月13日から平成24年12月12日まで）の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

利害関係

国際投信投資顧問株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

（注）1．上記は、当社が、独立監査人の中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2．中間財務諸表の範囲にはX B R L データ自体は含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

平成24年6月27日

国際投信投資顧問株式会社

取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 森重 俊寛 印指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 宮田 八郎 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている国際投信投資顧問株式会社の平成23年4月1日から平成24年3月31日までの第15期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、国際投信投資顧問株式会社の平成24年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 上記は、当社が、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

[次へ](#)

独立監査人の中間監査報告書

平成24年11月19日

国際投信投資顧問株式会社

取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 森重 俊寛 印指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 宮田 八郎 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている国際投信投資顧問株式会社の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの第16期事業年度の中間会計期間（平成24年4月1日から平成24年9月30日まで）に係る中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益計算書、中間株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、国際投信投資顧問株式会社の平成24年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する中間会計期間（平成24年4月1日から平成24年9月30日まで）の経営成績に関する有用な情報を表示しているものと認める。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

（注）上記は、当社が、独立監査人の中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。